外國爲替管理法及關係命令

大藏省爲替局編

14.7
7801

CZ
436
06

CZ-436-06
1200901434051

禁電

外國爲替管理法及關係命令

大藏省爲替局編纂

14.
780

C2
K36
06

14.7
7804

目次

◉外國爲替管理法（昭和八年三月二十九日）（法律第二十八號）……一頁
◉外國爲替管理法施行期日ノ件（昭和八年四月二十六日）（勅令第六十五號）……三
◉外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件（昭和八年四月二十六日）（大藏省令第七號）……五
◉外國爲替管理法ニ關スル施行手續（昭和八年四月二十六日）（大藏省令第八號）……一七
◉輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件（昭和十二年一月八日）（大藏省令第一號）……六七
◉大藏大臣談（昭和十二年一月七日）……七三
◉輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令施行ノ件（昭和十二年一月七日）……七四
◉昭和十二年大藏省令第一號施行ニ關スル注意事項（昭和十二年一月七日）……七六
◉大藏大臣談（昭和十二年七月六日）……七八
◉外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ノ件（昭和十二年七月六日）……七九
◉外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ニ當リ注意セラレ度キ事項（昭和十二年七月六日）……八〇

外國爲替管理法

（昭和八年三月二十九日
法律第二十八號）

第一條　政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得

一　外國通貨又ハ外國爲替ノ取得又ハ處分

二　通貨、金地金、金ノ合金若ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ輸出又ハ金貨幣ノ鑄潰又ハ毀傷

三　外國ニ對スル送金ニシテ前二號ニ包含スル方法ニ依ラザルモノ

四　外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本邦内ニ於テ爲ス支拂

五　外國爲替相場ノ取極

六　外國通貨ヲ以テ表示スル證券、債權又ハ債務ノ取得又ハ處分

七　信用狀ノ發行又ハ取得

八　外國居住者ニ信用ヲ與ヘル行爲

九　證券ノ輸出又ハ輸入

十　價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸出

第二條　政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ前條ノ禁止又ハ制限ニ關係アル事項ニ付報告ヲ徵シ又ハ帳簿其ノ他ノ檢査ヲ行フコトヲ得

第三條　政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ外國爲替ニ關スル取引ヲ日本銀行其ノ他政府ノ指定スル者ヲ相手方トスル場合ニ限定スルコトヲ得

第四條　政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ金地金、外國通貨、外國爲替又ハ外國通貨ヲ以テ表示スル證券若ハ債權ヲ有スル者ニ對シ自ラ之ヲ處分スベキコト又ハ日本銀行其ノ他政府ノ指定スル者ニ賣却スベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ政府ノ指定スル者ニ賣却スベキコトヲ命ジタル場合ノ賣却價額ハ外貨評價委員會ノ定ムル所ニ依ル外貨評價委員會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條　第一條又ハ第三條ノ規定ニ基キテ發スル命令ヲ以テ規定スル取引又ハ行爲ノ禁止又ハ制限ニ違反シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處ス但シ當該取引又ハ行爲ノ目的物ノ價額ノ三倍ガ一萬圓ヲ超ユルトキハ罰金ハ當該價額ノ三倍以下トス

前條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依ル金地金其ノ他ヲ處分シ又ハ賣却スベキ旨ノ政府ノ命ニ從ハザル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ當該金地金其ノ他ノ價額ノ二倍以下ノ罰金ニ處ス

第二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シ報告ヲ爲サズ、虚僞ノ報告ヲ爲シ、帳簿其ノ他ノ檢査ヲ拒ミ又ハ帳簿書類ノ隱蔽不實ノ申立其ノ他ノ方法ニ依リ檢査ヲ妨ゲタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ政府ニ提出スル許可ノ申請書其ノ他ノ書類ニ虚僞ノ記載ヲ爲シタル者亦同ジ

第六條　法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シテ前條ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦前條ノ罰金刑ヲ科ス

第七條　本法ノ罰則ハ本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ノ代表者、代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ本法施行地外ニ於テ爲シタル行爲ニモ之ヲ適用ス本法施行地ニ住所ヲ有スル人又ハ其ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ本法施行地外ニ於テ爲シタル行爲ニ付亦同ジ

第八條　本法ノ施行ニ關スル重要事項ニ付主務大臣ノ諮問ニ應ズル爲外國爲替管理委員會ヲ置ク

外國爲替管理委員會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

資本逃避防止法ハ之ヲ廢止ス

本法施行前舊法ノ罰則ヲ適用スベカリシ行爲ニ付テハ仍舊法ニ依ル

◉外國爲替管理法施行期日ノ件

（昭和八年四月二十六日　勅令第六十五號）

外國爲替管理法ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

◉外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件

（昭和八年四月二十六日
大藏省令第七號）

（一）昭和八年五月十八日大藏省令第十二號
（二）昭和八年八月八日大藏省令第十九號
（三）昭和八年九月二十八日大藏省令第二十六號
（四）昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十八號
（五）昭和十二年七月七日大藏省令第二十一號

改正沿革

第一條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ金貨幣、金地金、金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ヲ輸出シ又ハ其ノ豫備ヲ爲スコトヲ得ズ（三）

金貨幣ハ之ヲ鑄潰シ又ハ毀傷スルコトヲ得ズ

第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ金貨幣、金地金、金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ヲ輸出スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ（四）

第二條　商取引上ノ必要其ノ他ノ實需ニ基クコトナク邦貨ノ爲替相場ノ變動ニ依リ利益ヲ得ルコトヲ目的トシテ外國通貨、外國爲替（本邦ヨリ外國ニ仕向ケ又ハ外國ヨリ本邦ニ仕向ケタル爲替手形、小切手、支拂指圖書、電信爲替及郵便爲替ヲ謂フ但シ本邦ト邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域トノ間ノ圓爲替ヲ除ク以下同ジ）又ハ外國ヨリ外國ニ仕向ケタル圓爲替ノ賣買ヲ爲スコトヲ得ズ（四）

第三條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

一　邦貨ヲ對價トスル外國通貨、外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ買入（四）

二　邦貨ヲ對價トスル外國爲替ノ賣却ニシテ外國爲替銀行ニ非ザル者ヲ相手方トスルモノ又ハ買爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ（四）

三　外國通貨ヲ對價トスル外國爲替タル圓爲替ノ賣買(四)

四　通貨、外國通貨、小切手又ハ手形ノ送付又ハ携帶其ノ他外國ニ對スル送金ニシテ第一條及本條ノ他ノ各號ニ包含スル方法ニ依ラザルモノ

五　外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地內ニ於テ爲ス支拂

第四條　左ニ揭グル場合ニハ前條ノ規定ニ拘ラズ前條ノ取引又ハ行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ但シ通貨又ハ外國通貨ヲ外國ニ携帶又ハ送付シ得ル額ハ第十二號ニ揭グル場合ヲ除ク外千圓相當額以下トス(四)

一　本邦ヨリノ貨物（證券ヲ除ク以下同ジ本令ニ於テ證券トハ本邦又ハ外國ノ公債、社債、株式又ハ公債社債ノ利札ヲ謂フ）ノ輸出又ハ本邦ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナルトキ(四)

二　保險金若ハ保險料（六箇月內ニ支拂フベキモノニ限ル）ノ支拂又ハ保險契約ニ伴フ其ノ他ノ支拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ

三　本邦內ニ於テ支拂ハルル公債、社債若ハ銀行預金ノ利子又ハ信託ノ利益ヲ外國ニ住所ヲ有スル權利者ニ送ル爲必要ナルトキ(五)

四　契約上ノ義務トシテ外國ニ於テ六箇月內ニ爲スベキ公債又ハ社債ノ元利拂基金交付ノ爲必要ナルトキ

五　外國ニ於テ特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願、請求其ノ他ノ手續ヲ爲スニ必要ナル費用ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)

六　外國ニ旅行セントスル者其ノ旅費ニ充ツル爲千圓相當額以下ノ通貨又ハ外國通貨ヲ携帶スル爲必要ナルトキ(五)

七　外國ニ旅行セントスル者一箇年內ノ所要旅費トシテ其ノ取得シタル信用狀（旅行小切手ヲ含ム以下同ジ）ノ金額ト通ジ五千圓相當額以下ノ送金爲替ヲ携帶スル爲必要ナルトキ(四)(五)

八　外國ニ旅行シ又ハ滯在スル者ニ對シ一箇年內ノ所要ニ充ツベキ旅費、俸給、給料、手當、學費其ノ他之ニ類スル費用トシテ其ノ取得シタル信用狀ノ金額竝該旅行者又ハ滯在者ノ出發ニ際シ携帶シタル送金爲替及信用狀ノ金額ト通ジ五千圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ又ハ本邦ニ滯在スル者外國ニ在ル家族ニ對シ一箇年內ノ所要ニ充ツベキ生活費五千圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)

九　主務大臣ノ指定スル移民ガ其ノ移住定著ニ必要ナル費用ヲ送金スル爲又ハ移植民事業ヲ行フ會社其ノ他ノ法人ガ該移民ノ委託ヲ受ケ其ノ移住定著ニ必要ナル費用ヲ送金スル爲必要ナルトキ

十　本邦內又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ住所、本店又ハ主タル事務所ヲ有スル者ノ該地域ニ於ケル事業又ハ營業ノ爲必要ナル資金ヲ該地域ニ送ル爲必要ナルトキ(三)

十一　本邦ニ於テ發行シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルトキ(三)

十二　官廳ノ業務トシテ爲ストキ又ハ官廳ノ必要ニ基キテ爲ストキ

十三　他ノ各號ニ該當スル場合ノ外一箇年ヲ通ジ千圓相當額以下ノ金額ヲ送金シ又ハ支拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ(四)

第五條　銀行ハ第三條ノ規定ニ拘ラズ左ニ揭グル取引又ハ行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

一　顧客（銀行ヲ含ム）ノ依賴ニ應ジ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ買入ヲ爲スコト

二　邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ賣却ニ伴ヒ必要ナル決濟ヲ爲ス爲邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ買入ヲ爲スコト

三　邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル取立爲替ノ取立代リ金ヲ該地域ヘ送金スルコト(四)

四　邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル送金爲替ノ支拂ヲ爲スコト(二)(四)

第六條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外貨證券（本邦又ハ外國ノ公債、社債、株式又ハ公債社債ノ利札ニシテ外國通貨ヲ以テ表示スルモノヲ謂ヒ登錄シタル公債、社債又ハ株式ニシテ外國通貨ヲ以テ表示スルモノハ之ヲ外貨證券ト看做ス以下同ジ）ヲ有償ニテ取得スルコトヲ得ズ(四)

昭和七年七月一日ニ本邦內ニ在リタル外貨證券、昭和七年大藏省令第十二號第三條第一項若ハ本令第十二條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ輸入シタル外貨證券又ハ本令第十二條第一項第一號、第三號若ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ輸入シタル外貨證券ヲ本邦內ニ於テ取得スル場合竝外國人ガ外國ニ於テ有スル資金ヲ以テ外貨證券ヲ取得スル場合ニハ前項ノ規定ヲ適用セズ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ於テ右ニ揭グル規定ニ相當スル資本逃避防止法又ハ外國爲替管理法ニ基ク命令ノ規定ニ依リ輸入シタル外貨證券ヲ本邦內ニ於テ取得スル場合亦同ジ(四)

第七條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ邦貨ヲ對價トシテ外國通貨ヲ以テ表示スル債權（外國爲替及外貨證券タルモノヲ除ク）ヲ讓受クルコトヲ得ズ

第八條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地內ニ於テハ何人ノ計算ニ於テスルヲ問ハズ外國通貨ヲ以テ表示ス

ル債權又ハ債務ヲ取得スベキ預金又ハ消費貸借ノ契約ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地內ニ於テハ外國通貨ヲ以テ表示スル債權又ハ債務ヲ取得スベキ信託又ハ保險(再保險及海上保險ヲ除ク以下同ジ)ノ契約ヲ爲スコトヲ得ズ

第十條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國通貨ヲ以テ表示スル地方債若ハ社債ヲ發行シ又ハ本邦內ニ在ル財產ヲ擔保トシテ外國ニ於テ外國通貨ヲ以テ表示スル借入金ヲ爲スコトヲ得ズ(四)

第十一條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地內ニ於テハ信用狀ヲ取得スルコトヲ得ズ但シ左ニ揭グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(五)

一　本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナルトキ(四)

二　本邦ヨリノ貨物ノ輸出ノ爲必要ナルトキ(四)

三　保險金ノ支拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ(四)

四　外國ニ旅行スル者ノ一箇年內ノ所要旅費ニ充ツル爲該旅行者ノ携帶スル送金爲替ノ金額ト通ジ五千圓相當額以下ノ信用狀ヲ出發豫定日前二週間內ニ取得スルトキ(四)(五)

五　官廳ヨリ支給ヲ受ケタル旅費其ノ他ノ給與ヲ携帶又ハ送付スル爲旅行信用狀ヲ取得スルトキ(四)

六　外國ニ旅行シ又ハ滯在スル者ニ對シ一箇年內ノ所要ニ充ツベキ旅費、俸給、給料、手當、學費其ノ他之ニ類スル費用トシテ第三條ニ揭グル取引又ハ行爲ノ目的物ノ金額竝該旅行者又ハ滯在者ノ出發ニ際シ携帶シタル送金爲替及信用狀ノ金額ト通ジ五千圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)

第十二條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ證券ヲ輸入シ又ハ輸出スルコトヲ得ズ但シ左ニ揭グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

一　本邦內ニ支拂地ヲ有スル證券ノ支拂ヲ受クル爲支拂期日前三箇月內又ハ支拂期日以後ニ輸入スルトキ(四)

二　株主、取締役、公債所有者又ハ社債權者ガ內外ノ法令又ハ定款ノ規定ニ基キ義務トシテ又ハ權利ノ行使若ハ保全ノ爲提出スベキ株式、公債又ハ社債ヲ當該會社、官公署又ハ其ノ財務代理人ニ送付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

三　前號ニ揭グル株式、公債又ハ社債ノ提出ニ伴ヒ當該會社、官公署又ハ其ノ財務代理人ヨリ株式、公債又ハ社債ヲ返付又ハ交付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

四　株式引受人又ハ公債若ハ社債ノ應募者ニ對シ之ニ交付スベキ株式又ハ公債若ハ社債ヲ送付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

五　邦貨ヲ以テ表示スル證券ヲ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘ輸出シ又ハ該地域ヨリ輸入スルトキ但シ公債社債ノ利札ノ輸出ヲ除ク(四)

證券ヲ輸入シ又ハ輸出シタル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ二週間內ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ外國ニ旅行セントスル者ハ出發前報告ヲ爲スコトヲ要ス(四)

第十三條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ貨物ノ輸出ヲ爲スコトヲ得ズ但シ左ニ揭グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘ輸出スルトキ(四)

二　見本トシテ又ハ寄贈ノ爲輸出スルトキ(四)

三　委託販賣ノ爲輸出スルトキ又ハ委託販賣ノ爲輸入シタル貨物ヲ外國向轉送若ハ返送スルトキ(四)

四　貨物輸出前本邦內ニ於テ其ノ代金ヲ外國ヨリ受領濟ナルトキ又ハ本邦內ニ於テ外國ヨリ代金受領濟ノ貨物ト取換ノ爲輸出スルトキ(四)(五)

五　貨物輸出後二箇月內ニ本邦內ニ於テ外國ヨリ其ノ代金ヲ確實ニ受領スル契約アルトキ(四)(五)

六　本邦ヨリノ貨物ノ輸出又ハ本邦ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナル販賣口錢、損害賠償金其ノ他ノ費用ノ支拂ニ充ツル爲輸出スルトキ(四)

七　檢收後代金ノ確定スベキ性質ノ貨物ヲ輸出スルトキ(四)

八　郵便ニ依リ價額千圓以下ノ物ヲ輸出スルトキ又ハ鐵道ニ依リ代金引換ノ取扱ノ下ニ輸出スルトキ(四)

九　代金取立手形ニ依リ代金ヲ取立テ直ニ之ヲ本邦ニ回金スル契約ノ下ニ一箇月ヲ通ジ價額二萬圓以下ノ物ヲ輸出スルトキ(四)

十　官廳ノ必要ニ基キテ輸出スルトキ(四)

十一　價額百圓以下ノ物ヲ輸出スルトキ

十二　商慣習ニ依リ外國爲替ヲ取組マザルトキ(四)(五)

十三　手荷物、引越荷物又ハ船用品(漁業用品ヲ含ム以下同ジ)ヲ輸出スルトキ(五)

外國ヨリ仕向ケラレタル信用狀ニ基キ本邦內ノ銀行ニ宛テタル爲替手形ヲ振出シ之ヲ賣却シタルトキ又ハ本邦內ノ銀行ニ船積書類等ヲ提供シ代金ヲ受領シタルトキハ外國爲替ヲ取組ミタルモノト看做ス(四)

第十三條ノ二　價額ノ全部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組マズシテ貨物ヲ輸出スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ左ニ揭グル物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(四)(五)

一　慈善又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品(四)

二　官廳ノ輸出スル物(四)

三　價額百圓以下ノ物(四)

四　手荷物、引越荷物又ハ船用品(四)

第十三條ノ三　價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出スル者ハ其ノ爲替取組ニ關シ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ前條各號ニ揭グル物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(五)

前項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替取組金額ヲ變更セザリシトキハ別ニ定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間內ニ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附シ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ(五)

第十三條ノ四　前條第一項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替ヲ取組マズ又ハ爲替取組金額ヲ變更シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間內ニ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ爲替取組金額ヲ變更シタル場合ニ在リテハ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附スルコトヲ要ス(五)

價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出シタル者其ノ取組ミタル爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ遲滯ナク大藏大臣ニ報告スベシ(五)

第十四條　價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組マズシテ貨物又ハ證券ヲ輸出シタル者其ノ他該貨物又ハ證券ノ代金ヲ外國ヨリ受領スベキ者ハ其ノ代金ヨリ該貨物又ハ證券ニ付外國ニ於テ要シタル費用及本邦ヘノ輸入貨物ノ代金ニ充當シタルモノヲ除キ該貨物又ハ證券ノ仕向地ニ到著後五箇月內ニ之ヲ本邦ニ回收スベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

前項ノ規定ニ依ル代金ノ充當及回收狀況ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月分ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ報告スベシ(四)

第十五條　本邦內ニ於テ所有スル外貨證券ニシテ支拂期日到來シタルモノハ其ノ期日後三箇月內ニ本邦內ニ於テ之ヲ賣却シ若ハ取立依賴ヲ爲シ又ハ本邦內ニ於テ之ガ支拂ヲ受クベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

第十六條　外國ニ於テ所有スル外貨證券又ハ外國ニ於テ支拂ヲ受クル外貨證券ノ利金若ハ配當金ニシテ支拂期日到來シタルモノハ其ノ期日後三箇月內ニ之ガ支拂ヲ受ケ又ハ之ヲ賣却スベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

外國ニ於テ所有スル外貨證券ヲ賣却シ若ハ之ガ支拂ヲ受ケ又ハ外貨證券ノ利金若ハ配當金ヲ外國ニ於テ支拂ヲ受ケ若ハ之ヲ受取ル權利ヲ讓渡シタルトキハ其ノ代リ金ハ其ノ外貨證券、外貨證券ノ利金又ハ配當金ニ付外國ニ於テ要シタル費用トシテ支拂ヒタルモノヲ除キ二箇月內ニ之ヲ本邦ニ取寄スル手續ヲ爲スベシ但シ其ノ金額通ジテ千圓相當額未滿ナル場合又ハ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

第十七條　昭和十一年十二月一日以後既存又ハ新設ノ店舗ニ於テ外國爲替業務ヲ營マントスル銀行ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クベシ(四)

昭和十一年十一月三十日迄ニ外國爲替業務ヲ營ム旨ノ屆出ヲ爲シタル銀行又ハ前項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル銀行ヲ外國爲替銀行ト謂ヒ其ノ外國爲替業務ヲ營ム店舗ハ大藏大臣之ヲ告示ス(四)

外國爲替銀行其ノ全部又ハ一部ノ店舗ニ於ケル外國爲替業務ヲ廢止セントスルトキ又ハ其ノ外國爲替業務ヲ營ム店舗ノ名稱若ハ位置ヲ變更セントスルトキハ豫メ大藏大臣ニ屆出ヅベシ此ノ場合大藏大臣ハ之ヲ告示ス(四)

第十八條　外國爲替銀行ハ第三條、第六條、第七條及第十二條ノ規定ニ拘ラズ左ニ揭グル取引又ハ行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ(二)

一　顧客(銀行ヲ含ム)ノ依賴ニ應ジ外國通貨又ハ外國爲替(外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣買ヲ爲スコト

二　前號ノ規定ニ依ル外國通貨又ハ外國爲替ノ賣買ニ伴ヒ必要ナル範圍ニ於テ資金調整ノ爲ニ外國爲替(外國爲替銀行

ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム）ノ賣買ヲ爲シ又ハ外國ニ對スル送金ヲ爲スコト

三　外國ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル取立爲替ノ取立代リ金ヲ外國ニ送金スルコト（四）

四　外國ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル送金爲替ノ支拂ヲ爲スコト（二）（四）

五　外貨證券ノ支拂ヲ受クル爲（顧客ノ取立依頼ニ基クモノヲ含ム）支拂期日前三箇月内又ハ支拂期日以後ニ之ヲ輸出スルコト（四）

第十四條ノ規定ハ外國爲替銀行ガ外貨證券ヲ輸出スル場合ニハ之ヲ適用セズ（四）

第十五條及第十六條ノ規定ハ外國爲替銀行ニハ之ヲ適用セズ

第十八條ノ二　外國爲替銀行第三條又ハ第十一條ニ掲グル取引又ハ行爲ノ相手方トナル場合ニハ顧客（銀行ヲ含ム）ガ其ノ取引又ハ行爲ニ付本令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルコト又ハ許可ヲ受クルノ要ナキコトヲ確認スベシ（五）

第十九條　外國爲替銀行ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月ニ於ケル外國爲替（外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム）ノ賣買、邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ賣買、取立爲替ノ取扱、送金爲替ノ支拂、信用狀ノ發行等ニ關スル明細書ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ（四）

外國爲替銀行ニ非ザル銀行ハ前項ニ準ジ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ賣買、取立爲替ノ取扱、送金爲替ノ支拂、信用狀ノ發行等ニ關スル明細書ヲ提出スベシ（四）

第二十條　外國爲替銀行ハ別ニ定ムル所ニ依リ毎日ノ外國爲替（外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム）賣買高及賣持又ハ買持ノ高等ヲ三日以内ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ外國ニ在ル店舗ノ分ニ付テハ別ニ定ムル所ニ依リ旬毎ニ通計シ三日以内ニ本店又ハ東京所在店舗ヨリ大藏大臣ニ報告スルヲ以テ足ル（四）

第二十條ノ二　業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲ス者（銀行ヲ除ク）ハ昭和十一年十二月三十一日迄ニ其ノ業務ヲ營ム店舗ヲ大藏大臣ニ屆出ヅベシ（四）

昭和十一年十二月一日以後業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲サントスル者ハ豫メ其ノ業務ヲ營ムベキ店舗ヲ大藏大臣ニ屆出ヅベシ（四）

前二項ノ規定ニ依リ業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲ス旨ノ屆出ヲ爲シタル者ヲ兩替商ト謂ヒ其ノ業務ヲ營ム店舗ノ變更竝廢止ハ豫メ之ヲ大藏大臣ニ屆出ヅベシ（四）

第二十條ノ三　兩替商又ハ銀行ハ第三條及第七條ノ規定ニ拘ラズ其ノ業務上外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ買入ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ（四）

第二十一條　證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ヲ主タル業トスル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月ニ於ケル外貨證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ニ關スル明細書ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ

第二十二條　本令施行ノ際外國通貨ヲ以テ表示スル信託又ハ保險ノ契約ヲ爲シ居ル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ本令施行後一箇月内ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ其ノ金額千圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十三條　本令施行後本邦内又ハ外國ニ於テ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲シタル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月分ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ各號ノ取引又ハ行爲毎ニ其ノ目的物ノ金額通ジテ千圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　外國通貨ノ取得又ハ處分

二　外國爲替ノ取得又ハ處分

三　邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ取得又ハ處分

四　前各號ニ包含スル方法ニ依ラザル外國ニ對スル送金

五　外貨證券ノ取得又ハ處分

六　信用狀ノ發行又ハ取得

七　外國通貨ヲ以テ表示スル債權（外國爲替及外貨證券タルモノヲ除ク）ノ讓受（四）

八　外國通貨ヲ以テ表示スル預金ノ預入又ハ引出

九　外國通貨ヲ以テ表示スル貸付金ノ貸付又ハ回收

十　外國通貨ヲ以テ表示スル信託ノ委託又ハ受託

十一　外國通貨ヲ以テ表示スル保險ノ契約ノ締結

十二　外國通貨ヲ以テ表示スル地方債又ハ社債ノ發行又ハ償還（四）

十三　外國通貨ヲ以テ表示スル預リ金ノ受入又ハ拂戻

十四　外國通貨ヲ以テ表示スル借入金ノ借入又ハ返濟

十五　外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地內ニ於テ爲ス支拂

外國ニ旅行セントスル者ハ前項ノ期限ニ拘ラズ出發前報告ヲ爲スベシ

第二十四條　前條ノ規定ハ第一項第二號ヲ除クノ外外國人ガ外國ニ於テ爲シタル取引又ハ行爲ニ付大藏大臣ニ提出スベキ明細書又ハ報告書ハ翌月十五日迄ニ之ヲ當該地ヨリ發送シ本店若ハ之ニ準ズルモノ又ハ東京所在店舗ニ於テ其ノ接受後遲滯ナク提出スベシ

第二十五條　第十九條、第二十一條及第二十三條ノ規定ニ依リ外國ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付之ヲ適用セズ

第二十六條　外國通貨、外國爲替、外貨證券、外國通貨ヲ以テ表示スル預ケ金若ハ貸付金ノ債權又ハ外國通貨ヲ以テ表示スル預リ金若ハ借入金ノ債務ヲ有スル者又ハ外國通貨ヲ以テ表示スル信託若ハ保險ノ契約ヲ爲シ居ル者本令施行地內ニ住所ヲ有スルニ至リタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ屆出ヅベシ但シ其ノ金額千圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

前項ノ規定ハ外國爲替以外ノモノニ付テハ外國人ニ付之ヲ適用セズ(四)

第二十七條　本令ニ依リ一定ノ期間內ニ明細書又ハ報告書ヲ提出スベキ義務ヲ負フ者變災其ノ他ノ已ムヲ得ザル事故ニ由リ其ノ期間內ニ提出スルコト能ハザルトキハ其ノ事故止ミタルトキ其ノ事由ヲ具シテ遲滯ナク提出スベシ

第二十八條　大藏大臣ハ必要ト認ムルトキハ事項及人ヲ指定シテ本令ニ定ムルモノノ外報告ヲ徵シ又ハ本令ニ定ムル報告ヲ免除スルコトヲ得(四)

第二十九條　大藏大臣ハ必要ト認ムルトキハ官吏ヲシテ何人ニ對シテモ外國爲替管理法第一條ノ禁止又ハ制限ニ關係アル事項ニ付其ノ帳簿其ノ他ノ檢査ヲ爲サシムルコトヲ得

第三十條　大藏大臣ハ金地金、外國通貨、外國爲替又ハ外國通貨ヲ以テ表示スル證券若ハ債權ヲ有スル者ニ對シテ業務上其ノ他正當ナル理由ニ基キ其ノ保有ヲ必要ナリト認ムルモノヲ除クノ外自ラ之ヲ處分スベキコト又ハ日本銀行其ノ他大藏大臣ノ指定スル者ニ賣却スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第三十一條　本令ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ許可ヲ受クル場合及大藏大臣ニ報告スベキ場合ノ手續ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

附　則

第三十二條　本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三十三條　本令ノ規定ニ依リ各月分ニ付提出スベキ明細書又ハ報告書ハ昭和八年四月分ヨリ之ヲ提出スベシ

第三十四條　昭和八年三月以前ノ各月分ニ付昭和七年大藏省令第十二號第七條、第八條、第九條第二項又ハ第十條第二項ノ規定ニ依ル明細書又ハ報告書ヲ提出セザリシ者ニ付テハ仍同令ヲ適用ス昭和七年大藏省令第十二號第三條第三項ノ規定ニ依ル報告書ヲ提出セザリシ者ニ付亦同ジ

第三十五條　第二十二條又ハ第二十五條ノ規定ニ依リ提出スベキ明細書又ハ報告書ニシテ特ニ遠隔ノ地ノ分ニ付テハ郵便ニ依リ本令ノ規定ヲ知リ得ベキ月ノ翌月十五日迄ニ當該地ヲ發送スルヲ以テ足ル

第三十六條　昭和六年大藏省令第三十八號又ハ昭和七年大藏省令第十二號第十條第二項ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ當該取引又ハ行爲ニ付本令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三十七條　昭和六年大藏省令第三十六號及昭和六年大藏省令第三十八號ハ之ヲ廢止ス但シ本令施行前同令ノ罰則ヲ適用スベカリシ行爲ニ付テハ仍同令ニ依ル

附　則(昭和八年五月十八日大藏省令第十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(一)

附　則(昭和八年八月八日大藏省令第十九號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(二)

附　則(昭和八年九月二十八日大藏省令第二十六號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(三)

附　則(昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十八號)

本令ハ昭和十一年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス(四)

附　則(昭和十二年七月七日大藏省令第二十一號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第四條第六號、同條第七號、同條第八號、第十一條及第十三條ノ改正規定ハ昭和十二年七月十五日ヨリ、第十三條ノ二、第十三條ノ三及第十三條ノ四ノ改正規定ハ昭和十二年七月二十五日ヨリ之ヲ施行ス(五)

從前ノ第四條第六號ノ規定ハ前項但書ノ規定ニ拘ラズ本令公布ノ日ヨリ其ノ效力ヲ失フ(五)

◉外國爲替管理法ニ關スル施行手續

（昭和八年四月二十六日
大藏省令第八號）

改正沿革
（一）昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十九號
（二）昭和十二年七月七日大藏省令第二十二號

第一條　昭和八年大藏省令第七號外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件（以下單ニ命令ト稱ス）ノ規定ニ依リ取引又ハ行爲ニ付大藏大臣ノ許可ヲ受ケントスル者ハ本令ノ規定ニ依リ正副二通ノ許可申請書ヲ作成シ最寄日本銀行（本店及各支店ヲ謂フ以下同ジ）ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ但シ別段ノ規定アルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ手續ニ依リ個々ノ取引又ハ行爲ニ付許可ヲ受クルコト業務上其ノ他ノ事由ニ依リ著シク支障アル場合ハ其ノ事情ヲ大藏大臣ニ申出ヅルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ大藏大臣ハ特別ノ手續ヲ定ムルコトアルベシ

第二條　命令第一條ノ規定ニ依ル金貨幣、金地金ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　輸出セントスル金貨幣又ハ金地金ノ種類、數量及價額
三　荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　輸出セントスル物ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　輸送ノ方法、積出港、仕向港及積載船名、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出郵便局名
六　輸出ノ豫定年月日、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出ノ豫定年月日
七　輸出ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第三條　命令第一條ノ規定ニ依ル金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載シ積出港稅關（郵便ニ依ル場合ニハ最寄稅關）ヲ經テ之ヲ大藏大臣ニ提出スベシ（一）

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　輸出セントスル金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ種類、數量、價額及金ノ含有量
三　前條第三號乃至第八號ニ記載スル事項

外國ニ旅行セントスル者ノ携帶スル手廻品及身邊裝飾品ハ前項ノ手續ニ依ラズ乘船前現品ヲ當該稅關官吏ニ呈示シテ其ノ許可ヲ受クルコトヲ得

第四條　命令第三條第一號ノ規定ニ依ル外國通貨ノ買入ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　外國通貨ノ種類、金額及所在地
三　賣渡人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　買入ノ豫定時期
五　買入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
六　其ノ他參考トナルベキ事項

第五條　命令第三條第一號又ハ同條第二號ノ規定ニ依ル外國爲替ノ買入又ハ賣却ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　爲替ノ種類及金額
三　爲替ノ受取人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　爲替ノ支拂地、支拂期日竝支拂人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　現物又ハ豫約ノ別及豫約ニ在リテハ受渡期
六　取引ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
七　買入又ハ賣却ノ豫定時期
八　買入又ハ賣却ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
九　其ノ他參考トナルベキ事項

第六條　命令第三條第一號ノ規定ニ依ル邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ買入ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　前條第一號乃至第四號ニ記載スル事項
二　賣渡人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
三　買入ノ豫定時期
四　買入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
五　其ノ他參考トナルベキ事項

第七條　命令第三條第三號ノ規定ニ依ル圓爲替ノ買入又ハ賣却ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　爲替ノ種類、金額及對價トシテ支拂ヒ又ハ受取ルベキ外國通貨ノ種類（一）
三　第五條第三號乃至第九號ニ記載スル事項

第八條　命令第三條第四號ノ規定ニ依ル外國ニ對スル送金ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　送金ノ方法
三　送金額
四　受取人アル場合ニハ其ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　他人ニ託スル場合ニハ其ノ取扱者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　送金ノ豫定時期
七　送金ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第九條　命令第三條第五號ノ規定ニ依ル外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地內ニ於テ爲ス支拂ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

二　委託者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
三　支拂金額
四　支拂委託ノ方法
五　支拂ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　支拂ノ豫定時期
七　立替支拂ニ在リテハ其ノ代リ金回收ノ方法及豫定時期(一)
八　支拂人ト支拂委託者トノ關係及支拂ヲ委託セラレ之ヲ引受ケタル理由
九　其ノ他參考トナルベキ事項

第十條　命令第六條ノ規定ニ依ル外貨證券ノ有償取得ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ
一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　外貨證券ノ名稱及數量
三　對價タル通貨等ノ種類及豫定額
四　外貨證券ノ受渡地
五　取引ノ相手方又ハ媒介人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　取得ノ豫定時期
七　取得ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第十一條　命令第七條ノ規定ニ依ル外國通貨ヲ以テ表示スル債權ノ讓受ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ
一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　債權ノ種類及金額
三　債務者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　豫定價額
五　讓渡人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　讓受ノ豫定時期
七　讓受ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第十二條　命令第八條又ハ第九條ノ規定ニ依ル預金、消費貸借、信託又ハ保險ノ契約ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ
一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　預金殘高ノ最高限度又ハ消費貸借、信託若ハ保險ノ契約金額
三　契約ノ種類及豫定主要條件
四　他人ノ計算ニ於ケルモノニ在リテハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　契約ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　契約ノ豫定時期
七　契約ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
八　其ノ他參考トナルベキ事項

前項ノ許可申請書ハ當事者雙方ヨリ提出スルモノトス但シ當事者ノ一方ガ本令施行地外ニ在ルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十三條　命令第十條ノ規定ニ依ル地方債若ハ社債ノ發行又ハ借入金ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)
一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　地方債若ハ社債發行豫定額又ハ借入豫定金額及豫定主要條件(一)
三　擔保物ノ種類、數量及所在地
四　地方債若ハ社債ノ豫定發行地又ハ豫定借入地(一)
五　契約ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　地方債若ハ社債發行又ハ借入ノ豫定時期(一)
七　地方債若ハ社債發行又ハ借入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由(一)
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第十四條　命令第十一條ノ規定ニ依ル信用狀ノ取得ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　信用狀ノ種類、金額及主要條件
三　信用狀ニ依ル手形振出人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　信用狀發行者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　取得ノ豫定時期
六　取得ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
七　旅行信用狀ニ在リテハ旅行ノ豫定計畫、同一ノ旅行ノ爲他ニ取得スル旅行信用狀アルトキハ其ノ金額及別ニ携帶又ハ送付スル旅費アルトキハ其ノ金額
八　其ノ他參考トナルベキ事項

第十五條　命令第十二條第一項ノ規定ニ依ル證券ノ輸入又ハ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　證券ノ名稱、數量及所在地
三　證券ヲ取得シタル原因及時期
四　證券ノ發送人及名宛人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　證券ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
六　輸送ノ方法、輸入ニ在リテハ郵便差出地又ハ輸入港及豫定積載船名、輸出ニ在リテハ差出郵便局名又ハ積出港及豫定積載船名
七　輸入又ハ輸出ノ豫定時期、郵便ニ依リ輸出スルモノニ在リテハ差出ノ豫定時期
八　證券ガ賣買ノ目的タルモノニ在リテハ其ノ代金決濟ノ方法及豫定時期(一)
九　輸入又ハ輸出ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
十　其ノ他參考トナルベキ事項

第十六條　證券ヲ携帶輸入セントスル者ハ本令施行地ニ到著ノ際前條ノ規定ニ依ル輸入許可申請書正副二通ヲ到著港所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スルコトヲ得

第十七條　命令第十三條第一項ノ規定ニ依ル價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
二　輸出貨物ノ品名、數量及價額
三　荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
四　貨物ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
五　輸送ノ方法、積出港、積載船名、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出郵便局名
六　貨物ノ代金ノ受領ノ方法及見込時期
七　本邦內ニ在ル者ヨリ代金ノ支拂ヲ受クル場合ニハ其ノ支拂人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(二)
八　他人ガ外國ヨリ代金ヲ受領スル場合ニハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(二)
九　輸出ノ豫定時期、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出ノ豫定時期(二)
十　外國爲替ヲ取組マザル理由(二)
十一　其ノ他參考トナルベキ事項(二)

第十八條　命令第十四條第一項但書ノ規定ニ依ル價額ノ全部又ハ一部ニ付爲替ヲ取組マズシテ輸出シタル貨物又ハ證券ノ代金ノ不回收又ハ回收期間延長ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
二　他人ガ輸出申告又ハ郵便差出ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
三　荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
四　輸出貨物ノ品名又ハ輸出證券ノ名稱、數量、價額及送リ狀金額(一)
五　輸出ノ時期及輸送ノ方法(一)
六　輸出貨物又ハ證券ノ仕向地及到著時期(一)
七　不回收金額又ハ回收期間延長ヲ必要トスル金額(一)

八　回收期間延長ノ場合ニ在リテハ回收ノ見込時期及方法(一)
九　不回收又ハ回收期間延長ヲ必要トスル理由(一)
十　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ二　命令第十五條又ハ第十六條第一項ノ各但書ノ規定ニ依ル外貨證券等ノ賣却、取立依賴又ハ支拂金受領ノ期間延長ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
二　外貨證券ノ名稱、數量及所在地(一)
三　外貨證券、外貨證券ノ利金又ハ配當金ノ支拂期日及支拂金額(一)
四　期間延長ヲ必要トスル金額(一)
五　賣却、取立依賴又ハ支拂金受領ノ見込時期(一)
六　期間延長ヲ必要トスル理由(一)
七　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ三　命令第十六條第二項但書ノ規定ニ依ル外貨證券等ノ代リ金ノ不取寄又ハ取寄期間延長ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
二　外貨證券ノ名稱、數量及所在地(一)
三　外貨證券、外貨證券ノ利金若ハ配當金ノ賣却又ハ支拂金受領ノ時期及金額(一)
四　賣却先又ハ支拂人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
五　不取寄金額又ハ取寄期間延長ヲ必要トスル金額(一)
六　取寄期間延長ノ場合ニ在リテハ取寄ノ見込時期及方法(一)
七　不取寄又ハ取寄期間延長ヲ必要トスル理由(一)
八　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ四　命令第十七條第一項ノ規定ニ依リ外國爲替業務ヲ營マントスル場合ニ於ケル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　申請銀行ノ住所及商號(一)
二　外國爲替業務ヲ營マントスル店舗ノ名稱及所在地(一)
三　前號ノ店舗ニ於ケル外國爲替業務開始ノ時期(一)
四　外國爲替業務ヲ營ムコトヲ必要トスル理由(一)
五　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ五　命令第十七條第三項ノ規定ニ依ル屆出書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　屆出銀行ノ住所及商號(一)
二　外國爲替業務ヲ廢止セントスル場合ニ在リテハ店舗ノ名稱及所在地、名稱又ハ位置ノ變更ノ場合ニ在リテハ新舊名稱又ハ新舊所在地(一)
三　廢止又ハ變更ノ時期(一)
四　廢止又ハ變更ヲ必要トスル理由(一)
五　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ六　命令第二十條ノ二第一項ノ規定ニ依ル屆出書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

一　屆出者ノ住所、氏名又ハ商號及他ノ職業ヲ併セ營ム者ニ在リテハ其ノ職業(一)
二　屆出者法人ナルトキハ資本金、出資者氏名及出資金額(一)
三　業務ヲ營ム店舗ノ名稱及其ノ所在地(一)
四　業務ヲ開始シタル時期(一)
五　外國ニ本店、支店其ノ他ノ營業所又ハ取引店ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ名稱及所在地(一)
六　其ノ他參考トナルベキ事項(一)

命令第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依ル屆出書ノ記載ニ付テハ前項ノ規定ヲ、同條第三項ノ規定ニ依ル屆出書ノ記載ニ付テハ前條ノ規定ヲ準用ス(一)

第十九條　法人ノ代表者、代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ外國ニ於テ爲ス取引又ハ行爲ニ付許可ヲ申請スル場合ニハ法

人ノ本店、主タル事務所又ハ東京所在店舗ヨリ申請書ヲ提出スベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ取引又ハ行爲ヲ爲ス者ノ住所、職業及氏名又ハ商號ヲモ記載スベシ

人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ外國ニ於テ爲ス取引又ハ行爲ニ付許可ヲ申請スル場合ニハ本人又ハ使用主ヨリ申請書ヲ提出スベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ取引又ハ行爲ヲ爲ス者ノ住所、職業及氏名又ハ商號ヲモ記載スベシ

第二十條　命令第一條第三項、第十二條第二項、第十三條ノ二、第十三條ノ四第一項、同條第二項、第十九條、第二十條又ハ第二十一條乃至第二十三條ノ規定ニ依リ大藏大臣ニ提出スベキ明細書又ハ報告書ハ別ニ定ムルモノノ外各本令附屬書式ニ準據シテ正副二通ヲ作成シ命令第一條第三項、第十三條ノ二、第十三條ノ四第一項及同條第二項ノ規定ニ依ル報告書ヲ除キ最寄日本銀行ヲ經テ提出スベシ(一)(二)

命令第十三條ノ三第一項及同條第二項ノ規定ニ依リ大藏大臣ニ提出スベキ報告書ハ本令附屬書式ニ準據シテ一通ヲ作成シ提出スベシ(二)

命令第十四條第二項ノ規定ニ依リ大藏大臣ニ提出スベキ報告書ハ本令附屬書式ニ準據シテ一通ヲ作成シ直接提出スベシ(一)

前三項ノ手續ニ依リ本令附屬書式ニ準據シテ報告スルコト業務上其ノ他ノ事由ニ依リ著シク支障アル場合ハ其ノ事情ヲ大藏大臣ニ申出ヅルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ大藏大臣ハ特別ノ手續ヲ定ムルコトアルベシ(一)(二)

命令第二十六條第一項ノ規定ニ依ル屆出書ハ命令第二十三條ノ規定ニ依ル各報告書ノ書式ニ準ジ作成スベシ(一)

命令第十七條第三項又ハ第二十條ノ二ノ規定ニ依ル屆出書及前項ノ屆出書ハ正副二通ヲ作成シ最寄日本銀行ヲ經テ提出スベシ(一)

第二十一條　昭和七年大藏省令第十三號第八條又ハ第九條ノ規定ニ依リスタンプノ押捺ヲ受ケ得ル外貨證券ニシテ未ダ其ノ押捺ヲ受ケザルモノニ付テハ所有者其ノ他ノ利害關係人ハ最寄日本銀行ニ證券ヲ呈示シテ附屬樣式ノスタンプノ押捺ヲ受クルコトヲ得

第二十二條　命令第十二條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケテ輸入シタル外貨證券ニシテ同條第二項ノ規定ニ依リ報告ヲ爲シタルモノニ付テハ所有者其ノ他ノ利害關係人ハ最寄日本銀行ニ證券ヲ呈示シ附屬樣式ノスタンプノ押捺ヲ受クルコトヲ得但シ輸入許可ニ際シスタンプノ押捺ヲ受クルコトヲ得ザル旨ヲ定メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ハ命令第十二條第一項第一號、第三號又ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ輸入シタル外貨證券ニシテ同條第二項ノ規定ニ依リ報告ヲ爲シタルモノニ付之ヲ準用ス但シ大藏大臣ガスタンプノ押捺ヲ受クルコトヲ得ザル旨ヲ日本銀行ニ通知シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(一)

第二十三條　官廳ハ大藏大臣ノ同意ヲ得テ前二條ノ規定ニ該當セザル外貨證券ニ附屬樣式ノスタンプノ押捺ヲ受クルコトヲ得

附　則

本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年大藏省令第十三號ノ規定ニ依リ提出セル許可申請書ハ當該事項ニ關スル本令ノ規定ニ依リ提出セルモノト看做ス

附　則(昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十九號)

本令ハ昭和十一年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和十一年十二月三十一日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ明細書又ハ報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(一)

附　則(昭和十二年七月七日大藏省令第二十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第二十條ノ改正規定及改正附屬書式ハ昭和十二年七月二十五日ヨリ之ヲ施行ス(二)

第一號ノ一(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ現物賣買等明細書

(甲)賣爲替(受入)

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

買人ノ住所、氏名又ハ商號	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	備考
					外貨	邦貨			

注意 1. 仕向送金爲替ノ賣却シタルモノ、仕向取立爲替ノ賣却シタルモノ及仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ
仕向取立爲替ノ場合ハ受取人ノ欄ニ被取立人ヲ記載スベシ
仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタル場合ハ買人ノ欄ニ取立代リ金ノ支拂人ヲ記載スベシ
2. 表示通貨ノ種類毎ニ列記スベシ
同一買人ニ屬スル同一通貨ノ取引ハ纏メテ取引日ノ順序ニ記載スベシ
買人ハ五十音順ニ記載スベシ
3. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
4. 銀行(外國銀行ニ付テハ自行ノ他ノ店舗ヲ含ム)間ノ取引ハ其ノ他ノ取引ト別記スベシ
銀行(外國銀行ニ付テハ自行ノ他ノ店舗ヲ含ム)間ノ取引ニ付別ニ報告ヲ爲ス者ハ國內店舗ノ取引ニ限リ之ガ記載ヲ省略スルコトヲ得
5. 表示通貨ガ外貨ナルトキハ其ノ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
6. 外國ニ於ケル店舗ノ分ニ付テハ
(イ)銀行間ノ取引及一口五萬圓相當額以上ノ取引ノミヲ詳記シ其ノ他ノ取引ニ付テハ表示通貨ノ種類毎ニ買人ノ本邦人、外國人別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
(ロ)金額ノ欄ニハ表示通貨ヲ邦貨ノ欄ニ、其ノ對價タル外貨額ヲ外貨ノ欄ニ記載スベシ
7. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的等ニ付記載スベシ
8. 一口千圓相當額未滿ノモノハ送金爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
9. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縱397粍橫420粍トスベシ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂人ノ住所、氏名又ハ商號	振出人ノ住所、氏名又ハ商號	仕出店	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	備考
						外貨	邦貨			

注意 1. 被仕向買入爲替(其ノ店ノ計算ニ於テ買入レラレタルモノ)及被仕向取立爲替(取立買爲替ト取立依頼爲替トヲ含ム)ノ取立ヲ了シタルモノ及被仕向送金爲替ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ
被仕向買入爲替又ハ被仕向取立爲替ニシテ本邦ニ於テ其ノ引當手形ヲ作成シタルモノニ付テハ其ノ支拂人ヲ支拂人ノ欄ニ附記スベシ
2. 本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ取立ヲ了シタルモノハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 一口千圓相當額未滿ノモノ(荷付爲替手形ヲ除ク)ハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
4. 其ノ他(I)ノ注意2乃至7及9ニ準ズ

(乙)買爲替(拂出)

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

賣人又ハ取立依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	取立爲替ノ取立依頼ヲ受ケタル月日	備考
				外貨	邦貨				

注意　1. 仕向爲替ノ買入レタルモノ及仕向取立爲替ノ取立代リ金ヲ支拂ヒタルモノニ付記載スベシ
2. 本邦ヨリノ輸出ニ係ル荷付爲替手形ノ買入及同上仕向代金取立手形ノ取立代リ金ノ支拂ニ付テハ各別ニ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 一口千圓相當額未滿ノモノ(荷付爲替手形ヲ除ク)ハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
4. 其ノ他(甲)(I)ノ注意2乃至7及9ニ準ズ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂相手方ノ住所、氏名又ハ商號	送金又ハ取立依頼人	仕出店	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	備考
						外貨	邦貨			

注意　1. 被仕向送金爲替及被仕向取立爲替ノ支拂ヲ爲シタルモノニ付記載スベシ
2. 一口千圓相當額未滿ノモノハ送金爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 其ノ他(甲)(I)ノ注意2乃至7及9ニ準ズ

第一號ノ二(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ豫約實行明細書

(甲)賣爲替

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

買人ノ住所、氏名又ハ商號	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	豫約月日	備考
					外貨	邦貨				

注意　第一號ノ一(甲)(I)ノ注意ニ準ズ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂人ノ住所、氏名又ハ商號	振出人ノ住所、氏名又ハ商號	仕出店	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	豫約月日	備考
						外貨	邦貨				

注意　第一號ノ一(甲)(II)ノ注意ニ準ズ

(乙)買爲替

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

賣人又ハ取立依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額 外貨	金額 邦貨	爲替相場	取引日	豫約月日	取立爲替ノ取立依頼ヲ受ケタル日	備考

注意　第一號ノ一(乙)(I)ノ注意ニ準ズ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂相手方ノ住所、氏名又ハ商號	送金又ハ取立依頼人	仕出店	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額 外貨	金額 邦貨	爲替相場	取引日	豫約月日	備考

注意　第一號ノ一(乙)(II)ノ注意ニ準ズ

第一號ノ三(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ賣買豫約明細書

(甲)賣爲替豫約　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

買人ノ住所、氏名又ハ商號	仕向爲替及被仕向爲替ノ別	爲替ノ種類	金額 外貨	金額 邦貨	受渡期	爲替相場	取引日	備考

注意　1. 第一號ノ一(甲)(I)ノ注意ニ準ズ

2. 受渡ノ日ニ依リ相場ヲ異ニスルモノノ邦貨額ノ欄ノ記載ハ最初ノ受渡日ニ於ケル相場ヲ以テ換算シタル額ヲ以テスベシ

3. 自店發行ノ本邦ヘノ輸入荷爲替信用狀ニ基キ振出サレタル爲替手形決濟ノ爲ノ賣豫約ハ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

(乙)買爲替豫約　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

賣人ノ住所、氏名又ハ商號	仕向爲替及被仕向爲替ノ別	爲替ノ種類	金額 外貨	金額 邦貨	受渡期	爲替相場	取引日	備考

注意　1.(甲)ノ注意1及2ニ準ズ
2.自店ノ案内ヲ受ケ居ル本邦ヨリノ輸出ニ係ル荷爲替信用狀ニ基キ振出サルル爲替ノ買豫約ハ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

第一號ノ四(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル本邦ト邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域トノ間ノ圓爲替賣買等明細書

(甲)賣爲替(受入)

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

買人ノ住所、氏名又ハ商號	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額	取引日	備考

注意　1.仕向送金爲替ノ賣却シタルモノ、仕向取立爲替ノ賣却シタルモノ及仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ
仕向取立爲替ノ場合ハ受取人ノ欄ニ被取立人ヲ記載スベシ
仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタル場合ハ買人ノ欄ニ取立代リ金ノ支拂人ヲ記載スベシ
2.同一買人ニ屬スル取引ハ纏メテ取引日ノ順序ニ記載スベシ
買人ハ五十音順ニ記載スベシ
3.支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
4.銀行間ノ取引ハ其ノ他ノ取引ト別記スベシ
5.外國ニ於ケル店舗ノ分ニ付テハ報告スルニ及バズ
6.備考ノ欄ニハ取引ノ目的等ニ付記載スベシ
7.一口千圓未滿ノモノハ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
8.本明細書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍横364粍トスベシ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂人ノ住所、氏名又ハ商號	振出人ノ住所、氏名又ハ商號	仕出地	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額	取引日	備考

注意　1.被仕向買入爲替(其ノ店ノ計算ニ於テ買入レラレタルモノ)及被仕向取立爲替(取立買爲替ト取立依頼爲替トヲ含ム)ノ取立ヲ了シタルモノ及被仕向送金爲替ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ
2.本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ取立ヲ了シタルモノハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3.一口千圓未滿ノモノ(荷付爲替手形ヲ除ク)ハ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
4.其ノ他(I)ノ注意2乃至6及8ニ準ズ

(乙)買爲替(拂出)

(I)仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

賣人又ハ取立依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	買入爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額	取引日	取立爲替ノ取立依頼ヲ受ケタル日	備考

注意 1. 仕向爲替ノ買入レタルモノ及仕向取立爲替ノ取立代リ金ヲ支拂ヒタルモノニ付記載スベシ
2. 本邦ヨリノ輸出ニ係ル荷付爲替手形ノ買入及同上仕向代金取立手形ノ取立代リ金ノ支拂ニ付テハ各別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 一口千圓未滿ノモノ(荷付爲替手形ヲ除ク)ハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
4. 其ノ他(甲)(I)ノ注意2乃至6及8ニ準ズ

(II)被仕向爲替　　昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

支拂相手方ノ住所、氏名又ハ商號	送金又ハ取立依頼人	仕出店	支拂地	送金爲替ト取立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額	取引日	備考

注意 1. 被仕向送金爲替及被仕向取立爲替ノ支拂ヲ爲シタルモノニ付記載スベシ
2. 一口一萬圓未滿ノモノハ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 其ノ他(甲)(I)ノ注意2乃至6及8ニ準ズ

第一號ノ五(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル信用狀發行明細書

昭和何年何月分　　住所　　商號㊞

信用狀ノ種類	發行依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	信用狀ニ基ク手形振出人ノ住所、氏名又ハ商號	振出手形ノ名宛先ノ住所、氏名又ハ商號	期限	金額		取引日	備考
					外貨	邦貨		

注意 1. 本邦ヘノ輸入荷爲替信用狀ニ付テハ表示通貨每ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
2. 旅行小切手ニ在リテハ發行依頼人ノ住所、氏名又ハ商號、金額及取引日ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 信用狀ノ種類ノ欄ニハ旅行信用狀其ノ他ノ種類ヲ記載シ他店ノ旅行小切手ニ付テハ其ノ商號ヲモ記載スベシ
4. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
5. 月末ニ於ケル發行殘高ヲ信用狀ノ種類每ニ表示通貨別ニ邦貨換算額ト共ニ記載スベシ
6. 信用狀ノ取消ヲ爲シタルモノニシテ十萬圓相當額ヲ超ユルモノアルトキハ適宜其ノ種類、發行依頼人、取消金額、取消日及原發行年月日ヲ揭記スベシ
7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ但シ外國ニ於テ發行シタルモノハ報告スルニ及バズ
8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トス

第二號(一)

命令第二十條ノ規定ニ依ル外國爲替賣買高及賣持又ハ買持高報告書

(甲)國內各店分　　昭和何年何月何日分　　住所　　商號㊞

外貨別	買爲替					賣爲替					差引賣持又ハ買持	換算邦貨及相場	其ノ他外貨資産勘定	其ノ他外貨債勘定	備考
	前日殘高	當日買入高		殘高		前日殘高	當日賣却高		殘高						
		現物	豫約	現物	豫約		現物	豫約	現物	豫約					

注意　1. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ

2. 各外貨ノ賣持又ハ買持高ヲ時價ニ依リ夫々邦貨ニ換算シ之ガ通計ヲ附スベシ

3. 賣持ハ赤書スベシ

4. 其ノ他外貨資產勘定ニハ爲替勘定ニ計上セザル外貨證券(額面ニ依ル)、外貨貸付金等、其ノ他外貨負債勘定ニハ同ジク外貨預リ金、借入金等ヲ記載スベシ

5. 旬末ニ限リ當旬中ノ買入高及賣却高ノ集計ヲ附スベシ

6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱364粍橫515粍トスベシ

(乙)在外店舗分

昭和何年何月上(中、下)旬分　　住所　　商號㊞

店名	當旬圓爲替買入高			當旬圓爲替賣出高			旬末圓爲替ノ賣持又ハ買持高	內豫約賣超過又ハ買超過高
	現物	豫約	計	現物	豫約	計		
	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓	千圓

注意　1. 賣持ハ赤書スベシ

2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第三號(一)

命令第二十一條ノ規定ニ依ル外貨證券ノ賣買ニ關スル明細書

(甲)賣買分

(I)總括分　　昭和何年何月分　　住所　　氏名又ハ商號㊞

證券名稱	前月末現在高(券面總額又ハ株數)	當月中買受分 券面總額又ハ株數	當月中買受分 賣買價額	當月中賣渡分 券面總額又ハ株數	當月中賣渡分 賣買價額	月末現在高(券面總額又ハ株數)	所在地
本邦證券							
國債							
何公債							
―――――							
地方債							
何市何公債							
―――――							
社債							
何會社何社債							
―――――							
株式							
何會社何株式							
(一株ノ額面金額何 拂込金額何)							
利札							
何公債							
何社債							
外國證券							
國債							
何國何公債							
―――――							
地方債							
何國何市公債							
―――――							
社債							
何國何會社何社債							
―――――							
株式							
何國何會社何株式							
(一株ノ額面金額何 拂込金額何)							
利札							
何公債							
何社債							

注意 1. 四分利付佛貨公債ニ付テハ其ノ報告ヲ省略スルコトヲ得

2. 受渡濟ノモノニ付記載スベシ

3. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

4. 賣買價額ノ欄ニハ經過利子ヲ含メル額ヲ記載スベシ

5. 自己所有證券ノ附屬利札ニシテ支拂期日到來シタルモノハ當月中買受分中ニ記載シ其ノ額ヲ內書スベシ自己所有證券ノ附屬利札ヲ支拂期日前ニ賣却シタルモノハ當月中賣渡分ノ欄ニ外書スベシ

6. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

(II)明細分　昭和何年何月分　住所　氏名又ハ商號㊞

證券名稱	當月中買受分				當月中賣渡分			
	券面總額又ハ株數	賣買價額	賣渡人ノ住所、氏名又ハ商號	備考	券面總額又ハ株數	賣買價額	買受人ノ住所、氏名又ハ商號	備考

注意　1. 證券名稱ハ(I)總括分書式ノ例ニ準ジ記載スベシ
2. 買受利札ハ報告スルニ及バズ賣渡利札ニ付テハ支拂期日ヲ備考ノ欄ニ附記スベシ
3. (I)ノ注意1乃至4ニ準ズ
4. 備考ノ欄ニハ日本銀行ノスタンプノ押捺ノ有無等ヲ記載スベシ
5. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縦257粍横364粍トスベシ

(乙)賣買ノ媒介分　昭和何年何月分　住所　氏名又ハ商號㊞

證券名稱	券面總額又ハ株數	賣買價額	賣渡人ノ住所、氏名又ハ商號	買受人ノ住所、氏名又ハ商號	備考

注意　1. (甲)(II)ノ注意1、3及4ニ準ズ
2. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縦364粍横257粍トスベシ

第四號ノ一

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ信託契約報告書

(甲)委託者ノ提出スベキモノ　昭和八年五月一日現在　住所　氏名又ハ商號

外貨別	信託ノ種類	受託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ受益者ノ住所、氏名又ハ商號	契約年月日	契約期限	信託ノ目的
米貨							
英貨							
何貨							

注意　元本ノ受益者ト利益ノ受益者トガ異ル場合ニハ雙方ニ付記載スベシ

(乙)受託者ノ提出スベキモノ　昭和八年五月一日現在　住所　氏名又ハ商號

外貨別	信託ノ種類	委託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ受益者ノ住所、氏名又ハ商號	契約年月日	契約期限
米貨						
英貨						
何貨						

注意　1. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
2. (甲)ノ注意ニ準ズ

第四號ノ二

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

(甲)保險契約者ノ提出スベキモノ　昭和八年五月一日現在　住所　氏名又ハ商號

外貨別	保險ノ種類	保險者ノ住所、氏名又ハ商號	保險金額	保險料	契約年月日	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險證券ノ作成地	保險ノ目的ノ所在地
米　貨									
英　貨									
何　貨									

(乙)保險者ノ提出スベキモノ　昭和八年五月一日現在　住所　商號

外貨別	保險ノ種類	保險契約者ノ住所、氏名又ハ商號	保險金額	保險料	契約年月日	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險證券ノ作成地
米　貨								
英　貨								
何　貨								

注意　外國ニ於ケル營業ノ分ニ付テハ種類毎ニ一括シテ保險金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

第五號ノ一(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國通貨所有高增減報告書

(甲)國內所在分　昭和何年何月分　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	前月末現在高	當月中取得高	當月中處分高	月末現在高	備考

注意　1. 其ノ月中ニ增減ナキ外貨ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
2. 其ノ月中ニ外國ニ現送シタルモノハ當月中處分高ノ欄ニ內書スベシ
3. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ
4. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱182粍橫257粍トスベシ

(乙)海外所在分　昭和何年何月分　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	前月末現在高	月末現在高	外貨所在地	備考

注意　1. 月末現在高通ジテ千圓相當額未滿ノ場合ニハ報告スルニ及バズ
2. 其ノ他(甲)ノ注意ニ準ズ

第五號ノ二(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國爲替所有高增減報告書

(甲)國　內　分　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

(I)買　爲　替

表示通貨別	取引銀行名	豫約						現物		備考
		前月末殘高	當月中豫約高		當月中實行高		月末殘高	當月中買入高		
			口數	金額	口數	金額		口數	金額	

注意　1. 外國爲替銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ

2. 豫約中其ノ月中ニ增減ナキモノニ付テモ其ノ月末殘高ヲ記載スベシ

3. 豫約ノ取消ハ當月中實行高ノ欄ニ外書赤書スベシ

賣爲替ニ依リ相殺セラレタルモノハ備考ノ欄ニ其ノ旨及金額ヲ記載スベシ

4. 現物買入爲替ニシテ書式第五號ノ三ニ依リテ報告セラルルモノハ本報告ニ及バズ

5. 買入ニ依ラズシテ取得シタル現物爲替ニシテ其ノ月末殘高アルモノハ表示通貨別ニ一括シ口數及金額ヲ適宜ノ箇所ニ揭記スベシ

6. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的ヲ記載スベシ

7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ

8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

(II)賣　爲　替　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

表示通貨別	取引銀行名	豫約						現物		備考
		前月末殘高	當月中豫約高		當月中實行高		月末殘高	當月中賣却高		
			口數	金額	口數	金額		口數	金額	

注意　1. (I)ノ注意1乃至3及6乃至8ニ準ズ

2. 當月中ノ新規豫約高及現物賣却高ノ合計ガ一萬圓相當額未滿ノ場合ニハ報告スルニ及バズ

(乙)外國ニ於ケル圓爲替ノ賣買

(I)圓爲替ノ賣　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

種類	買人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂人ノ住所、氏名又ハ商號	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	豫約ハ受渡期豫約實行ハ豫約月日	備考
				邦貨	外貨				
豫約									
現物									
豫約實行									

注意 1. 外國爲替銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ

2. 外國ニ於ケル店舗毎ニ別紙ニ記載スベシ

3. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的ヲ記載スベシ

4. 外國ニ於テ實行セラルル圓爲替ノ賣ノ豫約ヲ本邦內ニ於テ爲シタルトキハ本報告書ニ記載シ其ノ旨備考ノ欄ニ附記スベシ

5. 本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ賣ニ付テハ豫約、現物等ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

6. 一口千圓未滿ノモノ(前號ノ荷付爲替手形ヲ除ク)ハ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

7. 豫約ニ付テハ月末殘高ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ

8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

(II)圓爲替ノ買　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

種類	賣人ノ氏名又ハ商號	被仕向爲替支拂ノ爲		本邦ヘノ送金ノ爲		其ノ他		計		備考
		口數	金額	口數	金額	口數	金額	口數	金額	
豫約										
現物										
豫約實行										

注意 1. 豫約ニ付テハ月末殘高ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ

2. 其ノ他(I)ノ注意1、2、4及8ニ準ズ

第五號ノ三(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國ニ對スル送金報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

送金取扱銀行又ハ送金取扱人ノ住所、氏名又ハ商號	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	送金ノ方法	表示通貨及金額	送金日	送金ノ目的

注意 1. 外國ニ對スル送金ヲ目的トスル外國爲替ノ買入(現物買入及豫約實行)邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ノ買入又ハ命令第三條第四號ノ方法ニ依ル外國ニ對スル送金ニ付記載スベシ

2. 外貨爲替ノ買入レニ依ルモノハ送金ノ方法ノ欄ニ現物買入及豫約實行ノ別ヲ附記スベシ

3. 本邦ヘノ輸入貨物代金ノ支拂ニ充ツルモノハ表示通貨ノ種類毎ニ送金ノ方法別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル但シ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ對スル送金ニ付テハ別記スベシ

4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

5. 銀行ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ニ付テハ報告スルニ及バズ

6. 外國爲替銀行ハ通貨又ハ外國通貨ノ送付ニ依ルモノヲ除クノ外報告スルニ及バズ

7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱210粍橫297粍トスベシ

第五號ノ四(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨證券所有高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

證券名稱	前月末現在高(券面總額又ハ株數)	當月中取得高				當月中處分高				月末現在高(券面總額又ハ株數)	所在地
		券面總額又ハ株數	價額	讓渡人ノ住所、氏名又ハ商號	取得ノ方法及理由	券面總額又ハ株數	價額	讓受人ノ住所、氏名又ハ商號	處分ノ方法及理由		

注意
1. 證券名稱ハ第三號書式ノ例ニ準ジ記載スベシ
2. 第三號書式(甲)(I)ノ注意1乃至4ニ準ズ
3. 公債社債ノ利札ニ付テハ支拂期日到來シタルトキ之ヲ取得高ノ欄ニ記載スベシ
4. 公債社債ノ利札ヲ支拂期日前ニ處分シタルトキハ其ノ支拂期日ヲ券面總額ノ欄ニ附記スベシ
5. 外貨證券利金又ハ外貨株式配當金ニシテ支拂期日到來シタルトキハ之ヲ取得高ニ之ガ支拂ヲ受ケ若ハ之ヲ受取ル權利ヲ讓渡シタルトキハ之ヲ處分高ニ揭記スベシ
6. 他ノ證券ニ增減アリタルトキハ增減ナキ證券ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
7. 代理店ニ於テ保管セシメ又供託シ居ルモノニ付テハ所在地ノ欄ニ保管店名、供託所名等ヲ記載スベシ
8. 信託會社ハ信託勘定ノ外貨證券ニ付本表ニ準ジ別ニ報告スベシ
9. 外貨證券ノ賣買ヲ主タル業トスル者ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ
10. 取得ノ方法及理由ノ欄ニハ日本銀行ノスタンプノ押捺ノ有無及許可證番號ヲ附記スベシ
11. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ五(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル信用狀取得報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

表示通貨別	信用狀ノ種類	發行者ノ住所、氏名又ハ商號	手形振出人ノ住所、氏名又ハ商號	手形名宛先	金額		取得日	期間	目的
					外貨	邦貨			

注意
1. 信用狀ノ發行ヲ依賴シ當月中ニ承諾ヲ得タルモノヲ記載スベシ
2. 本邦ヘノ輸入荷爲替信用狀ニ付テハ表示通貨ノ種類每ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 旅行小切手ニ在リテハ發行者ノ住所、氏名又ハ商號、金額、取得日及目的ヲ記載スルヲ以テ足ル
4. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
5. 旅行信用狀及旅行小切手ニ付テハ出發豫定日ヲ目的ノ欄ニ附記スベシ
6. 信用狀ノ取消ヲ爲シタルモノニシテ十萬圓相當額ヲ超ユルモノアルトキハ適宜其ノ種類、發行者、取消金額、取消日、取消ノ事由及原取得年月日ヲ揭記スベシ
7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ但シ外國ニ於テ取得シタルモノハ報告スルニ及バズ
8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱210粍橫297粍トス

第五號ノ六(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨債權讓受報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

種類	債務者ノ住所、氏名又ハ商號	讓渡人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	金額		取引日	備考
				外貨	邦貨		

注意　1. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的ヲ記載スベシ

2. 一口千圓相當額未滿ノモノハ種類毎ニ表示通貨別ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

3. 外國ニ於テ讓受ケタルモノニ付テハ報告スルニ及バズ

4. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱210粍橫297粍トスベシ

第五號ノ七(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨預ケ金高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	預ケ金ノ種類	預入先ノ住所、氏名又ハ商號	前月末現在高	當月中增加高		當月中減少高		月末現在高
				金額	預入ノ理由	金額	引出ノ理由	

注意　1. 預ケ金ノ種類ノ欄ニハ定期預金、當座預金、通知預金、預託保證金等ノ別ヲ記載スベシ

2. 其ノ月中ニ增減ナキ預ケ金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ

3. 預ケ金ノ種類毎ニ小計ヲ附シ且外貨毎ニ合計ヲ附スベシ

4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

5. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ八(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨貸付金高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	貸付金ノ種類	貸付先ノ住所、氏名又ハ商號	前月末現在高	當月中增加高		當月中減少高		月末現在高
				金額	貸付ノ理由	金額	回收金ノ使途	

注意　1. 貸付金ノ種類ノ欄ニハ證書貸付、手形貸付、當座貸越等ノ別ヲ記載スベシ

2. 其ノ月中ニ增減ヲキ貸付金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ

3. 貸付金ノ種類每ニ小計ヲ附シ且外貨每ニ合計ヲ附スベシ

4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ

5. 貸付ヲ業トスル者ニ在リテハ貸付金ノ種類別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ九(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ信託契約報告書

(甲)　委託者ノ提出スベキモノ　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

外貨別	信託ノ種類	受託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ受益者ノ住所、氏名又ハ商號	契約日	契約期限	信託ノ目的

注意　1. 元本ノ受益者ト利益ノ受益者トガ異ル場合ニハ雙方ニ付記載スベシ

2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

(乙)　受託者ノ提出スベキモノ　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

外貨別	信託ノ種類	委託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ受益者ノ住所、氏名又ハ商號	契約日	契約期限

注意　1. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ

2. (甲)ノ注意ニ準ズ

第五號ノ十(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

(甲)　保險契約者ノ提出スベキモノ　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

外貨別	保險ノ種類	保險金額	保險者ノ住所、氏名又ハ商號	保險料	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險證券ノ作成地	保險ノ目的ノ所在地

注意　本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

(乙)　保險者ノ提出スベキモノ　　昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

外貨別	保險ノ種類	保險金額	保險契約者ノ住所、氏名又ハ商號	保險料	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險證券ノ作成地

注意　1. 外國ニ於ケル營業ノ分ニ付テハ種類毎ニ一括シ保險金額及保險料ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ十一(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨地方債社債高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

地方債又ハ社債名稱	前月末現在高	當月中發行高	當月中償還高	月末現在高

注意　1. 發行者ノ手持セルモノニ付テハ月末現在高ニ內書スベシ

2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱182粍橫257粍トスベシ

第五號ノ十二(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨預リ金高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	預リ金ノ種類	預ケ人ノ住所、氏名又ハ商號	前月末現在高	當月中增加高		當月中減少高		月末現在高
				金額	受入ノ理由	金額	拂戻資金調達方法	

注意　1. 預リ金ノ種類ノ欄ニハ定期預金、當座預金、通知預金、預託保證金等ノ別ヲ記載スベシ
2. 其ノ月中ニ增減ナキ預リ金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
3. 預リ金ノ種類每ニ小計ヲ附シ且外貨每ニ合計ヲ附スベシ
4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ
5. 預金ノ受入ヲ業トスル者ノ外國ニ於ケル支店ノ分ニ在リテハ預リ金ノ種類別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ十三(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨借入金高增減報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

(前回提出　昭和何年何月分)

外貨別	借入金ノ種類	借入先ノ住所、氏名又ハ商號	前月末現在高	當月中增加高		當月中減少高		月末現在高	備考
				金額	借入ノ理由	金額	返濟資金調達方法		

注意　1. 借入金ノ種類ノ欄ニハ證書借入、手形借入、當座借越、輸出前借金等ノ別ヲ記載スベシ
2. 其ノ月中ニ增減ナキ借入金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
3. 借入金ノ種類每ニ小計ヲ附シ且外貨每ニ合計ヲ附スベシ
4. 借入極度ノ契約アルモノニ付テハ極度額ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
5. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ
6. 本邦內ニ在ル財產ヲ擔保トセル場合ニハ其ノ擔保物ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第五號ノ十四(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國ニ於テ爲シタル委託ニ基ク支拂高報告書

昭和何年何月分　　住所　氏名又ハ商號㊞

支拂委託者ノ住所、氏名又ハ商號	支拂相手方ノ住所、氏名又ハ商號	支拂委託ノ方法	支拂金額		支拂日	支拂ヲ引受ケタル事情	備考
			外貨	邦貨			

注意　1. 本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ支拂ニ付テハ表示通貨ノ種類每ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル但シ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヨリ仕向ケラレタル圓爲替ハ別記スベシ
本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ支拂其ノ他在外者ニ對スル支拂ヲ目的トスル行爲ニシテ本邦ニ於テ作成シタル引當手形ノ支拂ヲ爲シタルモノニ付テモ適宜右ニ準ジ揭記スベシ
2. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
3. 外國爲替銀行ハ被仕向送金爲替及被仕向取立爲替ノ支拂ニ付テハ報告スルニ及バズ
外國爲替銀行ニ非ザル銀行ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヨリ仕向ケラレタル圓爲替ノ支拂ニ付テハ報告スルニ及バズ
4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店每ニ別紙ニ記載スベシ
5. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱210粍橫297粍トスベシ

第六號ノ一(一)

命令第十二條ノ規定ニ依ル證券輸入報告書

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

證券名稱	券面金額ノ種類	枚數	券面總額	記號及番號	郵便差出地又ハ輸入港	發送人ノ住所、氏名又ハ商號	輸入ノ目的	輸入年月日	輸入許可證番號	備考

注意
1. 證券名稱ハ第三號書式ノ例ニ準ジテ記載スベシ
2. 輸入證券ノ代リ金ヲ外國ニ支拂又ハ送付スルモノニ在リテハ其ノ決濟方法、時期等ヲ輸入目的ノ欄ニ附記スベシ
3. 外貨證券ニ付テハ輸入ノ際既ニ日本銀行ノスタンプノ押捺有ルモノハ其ノ旨備考欄ニ記載スベシ
4. 輸入證券ノ附屬利札中既ニ支拂期日到來セルモノアル場合ハ其ノ金額、支拂期日等ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
5. 報告者ガ所有者ニ非ザルトキハ所有者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱257粍橫364粍トスベシ

第六號ノ二(一)

命令第十二條ノ規定ニ依ル證券輸出報告書

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

證券名稱	券面金額ノ種類	枚數	券面總額	記號及番號	差出郵便局名又ハ積出港	名宛人ノ住所、氏名又ハ商號	輸出ノ目的	輸出年月日	輸出許可證番號	備考

注意
1. 外貨證券ニ付テハ日本銀行ノスタンプノ押捺無キモノハ其ノ旨備考ノ欄ニ記載スベシ
2. 其ノ他第六號ノ一ノ注意1、2及4乃至6ニ準ズ

第七號ノ一(一)(二)

命令第十三條ノ二(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル全部無爲替輸出報告書

輸出申告番號
輸出申告年月日(郵便ニ依ル場合ニハ差出年月日)

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

1	貨物ノ記號、番號、品名、箇數及數量(郵便ニ依ル場合ニハ貨物ノ品名、箇數及重量)
2	貨物ノ價額
3	積載船名(郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)及到著豫定時期
5	荷受人(郵便ニ依ル場合ニハ名宛人)ノ住所、氏名又ハ商號
6	送リ狀金額(表示通貨ニ依ル)
7	爲替ヲ取組マザル理由
8	代金ノ受領方法及豫定時期
9	其ノ他參考トナルベキ事項

注意
1. 貨物ノ價額ノ欄ニハ輸出申告價格又ハ稅關告知書記載價格ヲ記載シ送リ狀金額ノ欄ニハF. O. B., C. I. F.等ノ種類ヲ附記スベシ
2. 爲替ヲ取組マザル理由ノ欄ニハ本邦內ニ在ル者ヨリ代金ノ全部又ハ一部ノ支拂ヲ受クル場合ハ其ノ支拂人ノ住所、氏名又ハ商號、尙其ノ支拂人以外ノ者ガ外國ヨリ代金ノ全部又ハ一部ヲ受領スル場合ハ其ノ者ノ住所、氏名又ハ商號ヲモ附記スベシ
3. 郵便ニ依ル場合ニハ輸出申告番號、鐵道便ニ依ル場合ニハ積載船名ヲ記載スルニ及バズ
4. 本報告書ノ名稱ニ記載スベキ法條ハ關係法條ノミヲ記載スベシ
5. 爲替取組金額ノ全部ニ付償還又ハ買戻ヲ爲シタル場合ハ本報告書書式ニ依リ報告シ其ノ旨欄外ノ適宜ノ箇所ニ赤書スベシ
6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱182粍橫257粍トスベシ

第七號ノ二(二)

命令第十三條ノ三(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル一部有爲替輸出報告書

輸出申告番號	
輸出申告年月日(郵便ニ依ル場合ニハ差出年月日)	

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

1	貨物ノ記號、番號、品名、箇數及數量(郵便ニ依ル場合ニハ貨物ノ品名、箇數及重量)		
2	貨物ノ價額		
3	積載船名(郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)		
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)及到著豫定時期		
5	荷受人(郵便ニ依ル場合ニハ名宛人)ノ住所、氏名又ハ商號		
6	送リ狀金額(表示通貨ニ依ル)		
7	爲替取組金額	外貨	爲替取組銀行
		邦貨	
	爲替取組年月日		
	爲替ノ種類及期限		
8	價額ノ一部ニ付爲替ヲ取組マザル理由		
9	爲替ヲ取組マザル部分ノ代金額(契約通貨ニ依ル)竝其ノ受領方法及豫定時期		
10	其ノ他參考トナルベキ事項		

注意　1. 外貨表示ノ爲替ヲ取組ムトキハ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ箇所ニ記載スベシ
2. 輸出申告又ハ郵便差出ノ際提出スル本報告書ニ付テハ爲替取組未濟ノ場合ハ7ノ欄ノ事項ハ豫定ニ依リ記載スベシ
3. 爲替ノ種類ハ荷付D/P、荷付D/A又ハクリーンノ別ヲ記載スベシ
4. 爲替取組先銀行ノ證明ハ爲替取組銀行名ノ箇所ニ其ノ證印ヲ受クベシ
5. 其ノ他第七號ノ一ノ注意1乃至4ニ準ズ
6. 爲替取組金額ノ一部ニ付償還又ハ買戻ヲ爲シタル場合ハ本報告書書式ニ依リ報告シ其ノ旨欄外ノ適宜ノ箇所ニ赤書スベシ
7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱210粍横297粍トスベシ

第七號ノ三(二)

命令第十三條ノ三(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル全部有爲替輸出報告書

輸出申告番號	
輸出申告年月日(郵便ニ依ル場合ニハ差出年月日)	

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

1	貨物ノ記號、番號、品名、箇數及數量(郵便ニ依ル場合ニハ貨物ノ品名、箇數及重量)		
2	貨物ノ價額		
3	積載船名(郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)		
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)		
5	送リ狀金額(表示通貨ニ依ル)		
6	爲替取組金額	外貨	爲替取組銀行
		邦貨	
	爲替取組年月日		
	爲替ノ種類及期限		
7	其ノ他參考トナルベキ事項		

注意　第七號ノ一ノ注意1、3、4及6竝第七號ノ二ノ注意1乃至4ニ準ズ

第八號(一)

命令第十四條ノ規定ニ依ル代金充當及回收報告書

昭和何年何月回收分　　住所　氏名又ハ商號㊞

貨物摘要						代金回收				備考
輸出年月日	輸出申告番號	送リ狀金額	荷受人ノ住所、氏名又ハ商號	積載船名	輸出申告者	回收日	回收代金額	代金中ヨリ充當シタル金額及事由	回收方法	

注意
1. 輸出月日順ニ記載スベシ
一輸出ニ付代金ノ一部回收ノ場合ハ全額回收ヲ俟チ一括報告スベシ 代金ノ全部ヲ外國ニ於テ要シタル費用其ノ他ニ充當シタル場合ハ充當ヲ了シタル月ヲ以テ報告スベシ
2. 送リ狀金額ハ其ノ表示通貨ヲ以テシ F. O. B., C. I. F. 等ノ種類ヲ記載スルト共ニ外貨ナルトキハ邦貨換算額ヲ併記スベシ
送リ狀ヲ作成セザルトキハ輸出申告價格ヲ記載スベシ
3. 輸出申告者ノ欄ニハ他人ガ輸出申告又ハ郵便差出ヲ爲シタルトキ該申告者又ハ差出人ヲ記載スベシ
4. 代金取寄義務免除ニ付許可ヲ受ケタル場合ハ代金中ヨリ充當シタル金額及事由ノ欄ニ許可證番號ヲ附記スベシ
5. 銀行經由代金ヲ回收シタル場合ハ回收方法ノ欄ニ經由銀行名及取立爲替、送金爲替(電信送金、送金手形)等ノ別ヲ記載スベシ
6. 備考ノ欄ニハ荷受人ト代金支拂人ガ異ル場合其ノ理由、送リ狀金額ガ F. O. B. 價額ニシテ仕向地迄ノ運賃及保險料等ヲ立替ヘタル場合ハ其ノ金額及其ノ他參考トナルベキ事項ニ付記載スベシ
7. 一部無爲替輸出ノ場合ニ於テハ爲替取組金額ヲ回收代金額ノ欄ニ括弧書スベシ
8. 郵便局差出貨物ニ付テハ輸出申告番號及積載船名、鐵道便貨物ニ付テハ積載船名ヲ記載スルニ及バズ
9. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱 257 粍横 364 粍トスベシ

第九號(一)

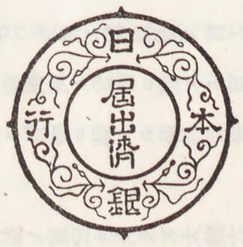
命令第一條ノ規定ニ依ル金ヲ主タル材料トスル物ノ輸出報告書

昭和何年何月何日　　住所　氏名又ハ商號㊞

種類	數量	價額	含有金量目	積出港又ハ差出郵便局名	輸出年月日	荷受人ノ住所、氏名又ハ商號	輸出許可證番號	備考

注意
1. 金貨幣、金地金又ハ金ノ合金ヲ輸出スル者ハ本書式ニ準ジ報告スベシ
2. 種類ノ欄ニハ金ノ品位(例ヘバ十八金、二十二金等)ノ異ル毎ニ細別シ品名ヲ記載スベシ
3. 含有金量目ノ欄ニハ含有純金ノ量目ヲ匁ヲ以テ記載スベシ
4. 備考ノ欄ニハ輸出ノ目的等ニ付記載スベシ
5. 外國ニ旅行セントスル者ノ携帶スル手廻品及身邊裝飾品ニ付テハ報告スルニ及バズ
6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱 210 粍横 297 粍トスベシ

スタンプ樣式



◉輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件

（昭和十二年一月八日 大藏省令第一號）

改正沿革 （一）昭和十二年七月七日大藏省令第二十三號

第一條　昭和八年大藏省令第七號第四條第一號及第十一號ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決濟ヲ爲ス爲同令第三條ニ揭グル取引又ハ行爲（本令施行前締結シタル外國爲替ノ豫約ノ實行ヲ含ム）ヲ爲スコトヲ得ズ但シ左ニ揭グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　一箇月ヲ通ジ金額千圓相當額以下ノ取引又ハ行爲ヲ爲ストキ（一）

二　第二條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ取得シタル信用狀又ハ同條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルトキ

三　本令施行ノ際輸入濟ノ貨物又ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物ニ關スル荷付爲替手形ノ決濟ノ爲必要ナルトキ

四　本令施行後一週間內ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形ノ決濟ノ爲本令施行前締結シタル外國爲替ノ豫約ノ實行ヲ爲ストキ

第二條　昭和八年大藏省令第七號第十一條第一號ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦又ハ邦貨ノ强制輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件　六七

輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件　六八

通用力ヲ有スル地域ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナル信用狀ヲ取得スルコトヲ得ズ但シ其ノ金額一箇月ヲ通ジ千圓相當額以下ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ（一）

第三條　昭和八年大藏省令第七號第十四條第一項ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組マズシテ貨物又ハ證券ヲ輸出シタル者其ノ他該貨物又ハ證券ノ代金ヲ外國ヨリ受領スベキ者ハ其ノ代金ノ全部又ハ一部ヲ本邦ヘノ輸入貨物ノ代金ニ充當スルコトヲ得ズ

第四條　大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決濟ヲ爲ス爲外國ニ於テ有スル外貨證券若ハ外國通貨ヲ以テ表示スル預ケ金、貸付金其ノ他ノ債權ヲ處分シ又ハ此等ノモノヲ擔保トシテ外國ニ於テ外國通貨ヲ以テ表示スル借入金ヲ爲スコトヲ得ズ

第五條　外國爲替銀行第一條又ハ第二條ニ掲グル取引又ハ行爲ノ相手方トナル場合ニハ顧客ガ其ノ取引又ハ行爲ニ付本令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルコト又ハ許可ヲ受クルノ要ナキコトヲ確認スベシ

第六條　昭和八年大藏省令第七號第十八條第一項第四號ノ規定ニ拘ラズ昭和十二年一月九日以後外國爲替銀行ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國ニ在ル者ノ委託ニ基キ本令施行地內ニ於テ銀行（自行ノ他ノ店舗ヲ含ム）ニ對シ支拂ヲ爲スコトヲ得ズ但シ一口一萬圓相當額以下ノ送金爲替（電信爲替ヲ除ク）ノ支拂ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條　第一條乃至第四條及第六條ノ規定ニ依ル許可申請ニ關スル手續ニ付テハ昭和八年大藏省令第八號第一條、第四條乃至第九條、第十三條、第十四條、第十八條及第十九條ノ規定ヲ準用ス但シ第四條前段ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ適宜必要ナル事項ヲ記載スベシ

第八條　第一條第三號又ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ輸入貨物ニ關スル荷付爲替手形ノ決濟ヲ爲サントスル者ハ該貨物ガ輸入濟ナル場合ハ本令施行後二週間內ニ、該貨物ガ本令施行後輸入セラルル場合ハ輸入後二週間內ニ本令附屬書式第二號ニ準ジ其ノ輸入ニ關スル報告書一通ヲ作成シ直接大藏大臣ニ提出スベシ

第九條　昭和十一年中ニ於テ價額通ジテ五十萬圓以上ノ貨物ヲ本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘ輸入シタル者ハ本令附屬書式ニ準據シテ昭和十年及同十一年中ニ於ケル輸入貨物代金決濟ノ實績ニ關スル報告書正副二通ヲ作成シ本令施行後一箇月內ニ最寄日本銀行ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ

第十條　第一條乃至第四條ノ規定ニ依リ本邦又ハ邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決濟ヲ爲ス爲ノ取引又ハ行爲ニ付大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル者該貨物ヲ輸入シタルトキハ本令附屬書式ニ準據シテ各月分ノ輸入報告書正副二通ヲ作成シ輸入港所管稅關（郵便又ハ鐵道ニ依ルモノニ付テハ輸入地所管稅關、邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘノ輸入ニ付テハ最寄日本銀行）ヲ經テ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ

第十一條　昭和八年大藏省令第七號第二十三條ノ規定ニ基キ昭和八年大藏省令第八號附屬書式ニ依リ報告書ヲ提出スル者ハ同書式第五號ノ二(乙)(1)、第五號ノ三、第五號ノ五及第五號ノ十四ノ各注意ノ規定ニ拘ラズ本邦ヘノ貨物ノ輸入ニ關スル取引又ハ行爲ニ付其ノ他ノ取引又ハ行爲ニ準ジ一口毎ニ報告スベシ

第一條又ハ第二條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル取引又ハ行爲ニ付昭和八年大藏省令第七號第二十三條ノ規定ニ基キ昭和

輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件　七〇

八年大藏省令第八號附屬書式及前項ノ規定ニ依リ報告書ヲ提出スル者ハ同書式ノ目的又ハ備考ノ欄ニ其ノ許可證番號ヲ附記スベシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ當分ノ內其ノ效力ヲ有ス（Ⅰ）

附　則（昭和十二年七月七日大藏省令第二十三號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス（Ⅰ）

從前ノ第二條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルニ付テハ第一條ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ（Ⅰ）

本令施行ノ際輸入濟若ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間內ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形決濟ノ爲必要ナル取引又ハ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル（Ⅰ）

昭和十二年輸入貨物代金決濟實績報告ノ規定ニ依ル

第一號

商品名　　昭和何年分　　住所　　氏名又ハ商號㊞

月別	被仕向取立爲替ノ支拂	爲替送金	其ノ他	計	積出國
一月	圓	圓	圓	圓	英國 圓
一					米國
一					一
一					
年計					

注意　1. 其ノ年中ニ於テ代金決濟ヲ爲シタルモノニ付記載スベシ

2. 商品名ハ關稅定率法別表輸入稅表番號ノ區分ニ依ル

3. 年額三萬圓未滿ノ商品ニ付テハ其ノ他商品トシテ一括シテ記載シ其ノ商品名ヲ適宜ノ箇所ニ附記スベシ

4. 積出國ノ欄ニハ各積出國別ニ年額ヲ記載スベシ

5. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

6. 邦貨ノ强制通用力ヲ有スル地域ヘ輸入シタルモノニ付テハ別表トスベシ

7. 各商品ヲ通ジタル總括表ヲ本表ニ準ジ作成添附スベシ

8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱 210 粍橫 297 粍トスベシ

第二號

昭和十二年大藏省令第一號第十條ノ規定ニ依ル輸入報告書

昭和何年何月分　　住所　　氏名又ハ商號㊞

輸入日	輸入港及輸入申告番號	貨物ノ種類及數量	貨物ノ價額 圓	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	備考
				荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	
				荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	
				荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	
				荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	
				荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	荷送人ノ住所、氏名又ハ商號	

注意　1. 商品毎ニ輸入日順ニ記載シ各合計ヲ附スベシ
2. 商品名ハ關稅定率法別表輸入稅表番號ノ區分ニ依ル
3. 一口千圓未滿ノモノハ商品毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
5. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縱 257 粍橫 364 粍トスベシ

◉大藏大臣談

（昭、一一、一、七）

最近見越輸入の增加傾向は相當顯著となり、之に伴ひ外國爲替銀行に於ける輸入爲替の取極も亦激增を示すに至つたのでありますが、斯樣な狀態が永引くこととなりますと、本邦爲替の將來に面白からざる影響を與ふるやも圖り難く考へられますので、玆に、臨時應急の措置として、當分の間、輸入貨物代金の決濟に關する爲替取引を許可事項とし且海外に於ける不當なる圓賣を防止するの趣旨よりして、外國爲替管理法に基く大藏省令を制定し、以て本邦爲替の安定を圖り、現在の爲替水準の保持を期せんと致した次第であります。

本省令は、輸入貨物の代金決濟に關する爲替取引、信用狀の取得、無爲替輸出代金の不回收及在外外貨資產の處分竝に外國爲替銀行の海外指圖に依る支拂等に付、大藏大臣の許可を要することと致したものでありますが、之が實際の運用に當つては、最も愼重なる態度を執り、本邦產業竝に貿易上に障害を與ふることなき樣最善の注意を拂ふつもりであります。

尙、本省令は臨時應急の措置でありますので、本年七月三十一日限り之を廢止する豫定であります。

貿易業者及銀行業者諸君は、よく本省令の趣旨を諒解せられ、之が施行に協力せられんことを希望する次第であります。

◉輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令施行ノ件

（昭、一二、一、七發表）

政府ハ本邦爲替ノ現勢ニ處スル應急措置トシテ左記要綱ニ依リ輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク大藏省令ヲ一月八日公布施行スルコトトシタリ

記

一　輸入貨物代金決濟ノ爲ノ爲替取引及信用狀取得ハ原則トシテ許可ヲ要スルコト

二　右ノ取締ノ對象トナル爲替取引ニハ外國爲替買入、外國ニ於ケル圓爲替賣却、外國送金及委託支拂等ノ外本令施行前締結シタル外國爲替豫約ノ實行ヲ含ムコト

三　左ノ場合ニハ爲替取引又ハ信用狀取得ニ付許可ヲ要セザルコト

イ　一箇月ヲ通ジ三萬圓相當額以下ナルトキ

ロ　許可ヲ受ケ又ハ許可ヲ要セズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替取引ヲ爲ストキ（本令施行前取得シタル信用狀ニ基ク輸入貨物代金決濟ノ爲ノ爲替取引ハ許可ヲ要ス）

ハ　本令施行ノ際輸入濟ノ貨物又ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物ニ關スル荷付爲替手形決濟ノ爲必要ナルトキ

ニ　本令施行後一週間內ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形決濟ノ爲本令施行前既ニ締結濟ノ外國爲替ノ豫約ノ實行ヲ爲ストキ

四　無爲替輸出代金ヲ輸入貨物代金ニ充當スルニ付テハ許可ヲ要スルコト

五　貨物ヲ輸入スル者ガ輸入ニ必要ナル決濟ヲ爲ス爲在外ノ外貨證券、外貨預ケ金、外貨貸付金等ヲ處分シ又ハ之等ノ外貨資產ヲ擔保トシテ外國ニ於テ外貨借入金ヲ爲スニ付テハ許可ヲ要スルコト

六　外國爲替銀行ハ顧客ノ爲替取引及信用狀取得ガ適法ナルコトヲ確認スルヲ要スルコト

七　外國爲替銀行ガ海外指圖ニ依リ銀行ニ對スル支拂ヲ爲スニ付テハ一口一萬圓相當額以下ノ送金小切手、送金手形又ハ支拂指圖書ノ支拂ヲ除キ許可ヲ要スルコト

八　昭和十一年中ニ五十萬圓以上ノ貨物ヲ輸入シタル者ハ昭和十年及十一年中ノ輸入貨物代金決濟實績報告書ヲ提出スルコト

九　輸入貨物代金決濟ニ必要ナル取引ニ付許可ヲ受ケタル者該貨物ヲ輸入シタルトキハ各月分ノ輸入報告書ヲ提出スルコト

◉昭和十二年大藏省令第一號施行ニ關スル注意事項

（昭、一二、一、七發表）

大藏省外國爲替管理部

昭和十二年大藏省令第一號（輸入貨物代金ノ決濟及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件）ノ施行ニ當リテハ貿易及銀行業務ニ支障ナカラシムル方針ナルガ關係ノ向ニ於テハ左記事項ニ注意シ本令ノ圓滑ナル施行ニ協力セラレンコトヲ望ム

記

一　輸入貨物代金ノ決濟ニ必要ナル諸取引ニ關スル許可申請ハ業務上已ムヲ得ザル事情アル場合ヲ除キ輸入貨物ニ關スル注文ヲ發シ又ハ買付契約ヲ締結スルニ先立チ之ヲ爲スベキコト

尙本令施行ノ際既ニ買付商談成立濟ノ輸入貨物ニ關スルモノハ本令施行後速カニ又委託販賣其ノ他輸入者ノ注文ニ基カザル輸入貨物ニ關スルモノハ該貨物ノ輸入アルベキコトヲ知リ得タルトキ遲滯ナク許可ノ申請ヲ爲スコト

二　外國爲替銀行ハ本令ノ規定ニ依ル顧客ノ爲替取引及信用狀取得ガ適法ナルコトヲ確認スルヲ要スルヲ以テ外國爲替銀行ト當該取引又ハ行爲ヲ爲サントスル者ハ許可證ノ呈示其ノ他ノ方法ニ依リ其ノ適法ナルコトヲ證明スルコト

三　許可申請書ノ記載事項ニ付テハ昭和八年大藏省令第八號（外國爲替管理法ニ關スル施行手續）ヲ準用スルモ貨物ノ輸入取引關係等ノ詳記ヲ要スルヲ以テ申請ニ際シテ成ル可ク當部又ハ最寄日本銀行ニ照會シ其ノ指示ヲ受クルコト

四　本令ノ規定ニ關シ種々疑義ヲ抱カルル向ハ當部又ハ最寄日本銀行ニ問合セ法令ノ違反ナキ樣注意セラレ度キコト

◉大藏大臣談

（昭、一二、七、六）

輸入爲替管理に關する大藏省令は本年七月末日を以て效力を失ふことになつて居りますが其の後に於ける情勢の推移に鑑み引續き當分の間施行することと致しました尙今日迄の實施の經驗に徵しますると一ヶ月三萬圓以下の自由取引の規定が濫用せらるる傾向がありますので之を千圓に引下げることと致しました

又昭和八年大藏省令第七號及第八號に付きましては昨年十二月相當廣汎なる改正を加へましたが尙必要に應じて同令にも補整的改正を加ふることと致しました

爲替管理の施行は其の影響する所が大でありますから政府は之が運用に當つては尙一層充分なる考慮を拂ひ本邦產業竝貿易に出來得る限り障害を與ふるが如きことなき樣最善の注意を致す方針であります

國際收支の均衡を維持することは現在の處最も肝要でありますから民間に於ても充分なる協力あらむことを希望する次第であります

◉外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ノ件

（昭、一二、七、六發表）

七月六日外國爲替管理委員會ニ於テ決議セル事項左ノ如シ

第一　昭和十二年大藏省令第一號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト（公布ノ日ヨリ施行）

記

一　本令ノ有效期限ヲ延長シ當分ノ內施行スルコト

二　爲替及信用狀ニ關スル自由取引ノ限度ヲ月額三萬圓相當額ヨリ月額千圓相當額ニ引下グルコト但シ經過的ノ緩和規定ヲ設クルコト

第二　昭和八年大藏省令第七號及第八號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト（特揭セルモノヲ除キ公布ノ日ヨリ施行）

記

一　爲替及信用狀取引ニ關スル取締

（一）株式配當金其ノ他ノ收益ノ送金ヲ許可事項トスルコト

（二）內外ノ法令ニ基ク義務履行トシテノ送金ヲ許可事項トスルコト

（三）特許權其ノ他ノ工業所有權ノ取得又ハ使用ニ伴フ送金ヲ許可事項トスルコト但シ外國ニ於テ特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願等ノ手續ヲ爲ス爲必要ナル送金ヲ除ク

（四）外國旅行者ノ旅費携帶竝在外者ニ對スル旅費及諸給與送金ノ爲ノ爲替及信用狀自由取引ノ範圍ヲ制限スルコト（七月十五日ヨリ施行）

二　無爲替輸出ニ關スル取締

（一）本邦內ニ在ル資產ヲ以テ代金ニ充當スル場合ノ無爲替輸出ヲ許可事項トスルコト（七月十五日ヨリ施行）

（二）貨物ノ輸出者ヨリ爲替取組ノ有無等ニ關スル報告ヲ徵スルコト（七月二十五日ヨリ施行）

三　外國爲替銀行ノ確認義務

外國爲替銀行ニ對シ顧客ノ爲替及信用狀取引ノ適法性ニ關スル確認義務ヲ課スルコト

◉外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ニ當リ注意セラレ度キ事項

（昭、一二、七、六發表）

大藏省爲替局

第一　昭和十二年大藏省令第一號關係

一　月額三萬圓以下ノ爲替及信用狀取引ハ從來自由ナリシガ今後月額千圓ヲ超ユル場合ハ許可ヲ要スルコト

二　改正省令施行前締結シタル月額三萬圓以下ノ外國爲替豫約ノ實行ハ許可ヲ要セザルコト

三　改正省令施行前取得シタル月額三萬圓以下ノ信用狀ニ基ク爲替取引ハ許可ヲ要セザルコト

四　改正省令施行ノ際輸入濟若ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間內ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形ノ決濟ニ必要ナル爲替取引ハ月額三萬圓以下ナル限リ許可ヲ要セザルコト

五　改正省令施行後初メテ許可ノ申請ヲ爲ス者ハ初回ノ許可申請書ニ左ノ書類ヲ添付スルコト

（イ）昭和十一年中商品別代金決濟實績調

（ロ）本年一月以降各月ノ商品別代金決濟實績調

（ハ）改正省令施行當時ノ爲替豫約殘高表及信用狀殘高表

六　輸入貨物代金決濟ニ關スル爲替及信用狀取引等ニ付許可ヲ受ケタル者ガ貨物ヲ輸入シタルトキハ第十條ノ規定ニ依ル輸入報告書ヲ提出スルノ要アルニ付注意セラレ度キコト

第二　昭和八年大藏省令第七號及第八號關係

一　爲替及信用狀取引

（一）株式配當金其ノ他ノ收益ノ送金及內外ノ法令ニ基ク義務履行トシテノ送金ハ許可ヲ要スルコトトナレルガ正常ナルモノハ之ヲ制限スル趣旨ニ非ザルコト

（二）特許權其ノ他ノ工業所有權ノ取得又ハ使用ニ伴フ送金ハ特ニ不必要ノモノヲ除キ許可スル方針ナルコト尙外國ニ於ケル特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願等ノ手續ヲ爲ス爲必要ナル送金ハ許可ヲ要セザルコト

（三）外國旅行者ガ通貨又ハ外國通貨ノ携帶金額ヲ除キ送金爲替及信用狀ノ兩者ヲ合計シ五千圓ヲ超ユル旅費ヲ携帶スルトキハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

（四）在外者ニ對スル旅費及諸給與送金ノ爲ノ爲替及信用狀取引ノ合計金額ガ一箇年五千圓ヲ超ユルトキハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

二　無爲替輸出

（一）無爲替輸入貨物ノ賣上代金其ノ他ノ本邦內資產ヲ以テ輸出貨物代金ニ充當スル無爲替輸出ハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

（二）貨物ノ輸出者ハ本年七月二十五日以後爲替取組ノ有無ヲ問ハズ總テ輸出申告又ハ郵便差出ノ際又ハ其ノ後二週間內ニ稅關又ハ差出郵便局ヲ經テ報告書ヲ提出スルノ要アルニ付注意セラレ度キコト、報告書提出ニ關スル手續ノ詳細ニ付テハ當局又ハ最寄稅關ニ問合セラレ度キコト

三　外國爲替銀行ノ確認義務

輸入貨物代金ノ決濟ニ關セザル爲替及信用狀取引ニ付テモ外國爲替銀行ハ其ノ適法性ヲ確認スルヲ要スルコトトナリタルヲ以テ外國爲替銀行ト當該取引ヲ爲サントスル者ハ許可證ノ呈示其ノ他ノ方法ニ依リ其ノ適法ナル旨ヲ證明スルコト

尙改正省令ニ關シ疑義ヲ抱カルル向ハ當局又ハ最寄日本銀行ニ問合セ遺漏ナキヲ期セラレ度

昭和十二年七月二十九日印刷
昭和十二年七月三十一日發行

大藏省爲替局編纂

印刷發行　內閣印刷局
販賣所　內閣印刷局發行課
東京市麴町區大手町
振替　東京　一九〇〇〇
全國各地官報販賣所
全國各地主要書店

定價二十錢　送料不要

14.7
7804